

# 消 防 年 報

令和3年版



愛 媛 県

東 温 市 消 防 本 部

## は し が き

1. この年報は、東温市消防本部の現勢と令和3年中の消防諸般の状況を広く一般に紹介するとともに、今後の消防行政の運営に資するため、編さんしたものです。
2. 本書の記載内容中、予算に関するものは会計年度、火災・救急等については暦年、その他の表については令和4年4月1日をもって収録しました。

令和4年9月

東温市消防本部

### 東 温 市 消 防 本 部

#### 消 防 五 訓

- 一、私たちは、使命を自覚し、心技体の練成に努めます。
- 一、私たちは、敏速的確且つ積極果敢に行動します。
- 一、私たちは、一致協力して職務に専念します。
- 一、私たちは、厳正なる規律の下に安全にして確実に行動します。
- 一、私たちは、奉仕の心を持って地域住民に尽くします。

昭和63年4月20日制定

毎 月 1 日 は 防 火 の 日

# 目 次

## 消防本部の構成

1	東温市消防本部の沿革	1
2	東温市の位置並びに現況	12
3	東温市消防本部所在地	13

## 総務編

1	東温市消防本部、消防署消防機構	15
2	各係の事務分掌	16
3	歴代消防長	18
4	歴代消防署長	18
5	消防職員階級別人員数	19
6	消防職員年齢調べ	19
7	消防職員勤続年数調べ	19
8	消防職員研修状況	20
9	消防職員の特種技能資格者	21
10	会計	22
11	消防職員諸手当支給基準	23
12	消防力の整備指針	23

## 予防編

1	防火対象物一覧表	25
2	用途別防火対象物割合	26
3	防火対象物別立入検査状況	27
4	消防用設備等設置義務防火対象物一覧表	28
5	中高層建築物用途別一覧表(3階以上)	29
6	防火対象物点検報告実施状況	30
7	消防用設備等点検報告実施状況	31
8	消防用設備等点検報告率(特定用途防火対象物)	32
9	用途別建築物同意事務処理状況	33

10	建築同意等処理状況	34
11	各種届出等事務処理状況	34
12	火災予防条例・消防活動阻害物質届出等の状況	35
13	危険物施設一覧表	36
14	危険物関係各種事務処理状況	36
15	火薬関係事務処理状況	36
16	消防手数料徴収額調べ	37
17	防火クラブ結成状況(令和3年度)	37
18	消火訓練等実施状況	38

## 警 防 編

1	現有消防車両一覧表	39
2	消防用器材一覧表(主なもの)	40
3	消防水利状況	41
4	種別、回線別災害等通報件数	41
5	管内主要道路	42
6	消防通信系統図	44
7	警報・注意報発令状況	45

## 火災の統計

1	火災概要	47
2	火災一覧表	48
3	原因別火災発生状況	48
4	月別火災種別概要	49
5	覚知別出火件数	49
6	初期消火器具使用状況	49
7	過去3年間の火災概要	50
8	消防隊の出場から放水開始までの所要時間	50
9	時間別出火件数及び損害額	51
10	過去10年間の火災発生件数及び損害額の推移	52

11	過去10年間の火災種別出火件数	52
12	過去10年間の月別出火件数	53
13	過去10年間の四季別出火件数	53
14	過去10年間の原因別火災発生状況	54

## 救急の統計

1	救急概要	55
2	事故種別出場状況	57
3	傷病程度別搬送状況	58
4	搬送者年齢別状況	58
5	覚知別出場状況	59
6	曜日別出場状況	59
7	時間別出場状況	60
8	医療機関別搬送人員状況	61
9	救急隊員の行った処置	62
10	病院収容所要時間	63
11	過去10年間の救急出場及び搬送人員	63
12	年別事故種別救急出場状況	63
13	救命講習等実施状況	64

## 救助の統計

1	救助概要	65
2	救助活動状況	66
3	事故別、症状別内訳	67
4	月別救助出場状況	67
5	発生場所別出場状況	68
6	校区別救助出場件数	68
7	道路別出場状況	69
8	過去8年間の救助状況	69
9	各種救助訓練状況	70

## 消防団編

1	消防団の組織	71
2	歴代消防団長	71
3	消防団消防ポンプ自動車等現有数	71
4	消防団員在籍年数調べ	72
5	消防団出動状況(延人数)	72
6	消防団員の年額報酬及び出動報酬	72

# 消防本部の構成

1	東温市消防本部の沿革・・・・・・・・・・・・・・・・	1
2	東温市の位置並びに現況・・・・・・・・・・	12
	(1) 位置・地勢	
	(2) 管内の面積・世帯数・人口	
	(3) 市役所の所在地	
3	東温市消防本部所在地・・・・・・・・・・	13
	(1) 消防庁舎	
	(2) 東温市消防本部位置図	
	(3) 消防機関配置管内図	

# 1 東温市消防本部の沿革

## 昭和51年

- 10. 26 常備消防本部及び消防署を置く政令指定申請  
構成団体（重信町・川内町）

## 昭和52年

- 2. 1 常備消防準備室を設置
- 3. 29 重信町、川内町議会において常備消防設立決議
- 4. 8 自治省告示第73号政令指定
- 4. 14 東温消防等事務組合設置許可
- 12. 1 愛媛県共済農業協同組合連合会から救急自動車2B型寄付採納

## 昭和53年

- 2. 1 消防吏員合格者26名を組合職員に任命 計31名となる
- 3. 1 消防ポンプ自動車A-2型2台購入
- 3. 23 消防専用超短波無線電話装置完成
- 3. 31 消防庁舎完成
- 4. 1 東温消防等事務組合消防本部・東温消防署業務開始

## 昭和54年

- 3. 30 川内町有線放送電話緊急放送装置設置
- 11. 27 水槽付消防ポンプ自動車購入（水1,500ℓ積載）
- 12. 4 救助工作車購入（普通車）

## 昭和55年

- 3. 15 テレホンサービス4回線増設

## 昭和56年

- 10. 19 東温防火管理者連絡協議会結成

## 昭和57年

- 5. 1 重信町防災行政無線放送遠隔制御装置設置
- 7. 20 救急の日（9月9日）及び救急医療週間制定
- 9. 1 愛媛県防災行政無線電話装置設置
- 9. 23 川内グリーンタウン婦人防火クラブ結成



## 昭和58年

8. 12 日本防火協会から小型可搬ポンプを川内グリーンタウン婦人防火クラブに寄付採納

## 昭和59年

3. 9 昭和58年度消防庁長官表彰（竿頭綬）受賞  
4. 1 消防吏員4名採用 計31名となる  
(川内町より派遣解除者2名及び欠員2名の補充)

## 昭和60年

12. 24 愛媛県共済農業協同組合連合会から救急自動車2B型寄付採納

## 昭和61年

4. 1 職員定数36名に改正施行する  
4. 1 消防吏員5名採用 計35名となる

## 昭和62年

2. 24 重信町内少年消防クラブ結成  
3. 10 重信町内幼年消防クラブ結成  
4. 1 東温消防少年婦人防火委員会発足  
5. 30 川内町内少年幼年消防クラブ結成  
9. 8 日本損害保険協会から消防ポンプ自動車A-1型寄付採納  
10. 29 日本自動車工業会から救急自動車2B型寄付採納  
11. 9 「119番の日」に設定  
11. 16 はしご付消防ポンプ自動車購入（15m級バスケット付）



## 昭和63年

- 4. 20 組合消防発足10周年記念式典挙行
- 4. 20 毎月1日を「防火の日」と制定
- 4. 20 東温消防本部消防五訓制定
- 10. 30 田窪婦人防火クラブ結成
- 12. 1 119ちゃんミニ防火消防車完成

## 平成元年

- 4. 1 消防緊急通信指令装置 I 型、消防緊急情報システム運用開始
- 8. 1 大字区毎巡回救急教室開催
- 11. 30 消防吏員1名退職（県消防学校教官へ）
- 12. 1 全幼年消防クラブ防火風船とぼし実施

## 平成2年

- 4. 1 消防吏員2名採用（欠員2名の補充）
- 5. 22 指令車購入

## 平成3年

- 2. 10 愛媛県中予地区広域消防訓練を重信川河川敷にて実施

## 平成4年

- 3. 18 救助工作車購入
- 4. 1 職員定数を40名に改正施行する
- 4. 1 消防吏員1名採用（欠員1名の補充）
- 10. 22 愛媛県共済農業協同組合連合会から救急自動車2B型寄付採納

## 平成5年

- 4. 1 消防吏員3名採用 計38名となる

## 平成6年

- 3. 31 消防吏員1名勇退
- 4. 1 消防吏員2名採用 計39名となる
- 5. 27 高齢者を対象にした防災教室シルバーセキュリティー・スクールを実施
- 11. 16 四国縦貫道松山自動車道、西条 I C－川内 I C 開通

## 平成7年

- 3. 3 小型ポンプ付水槽車購入（水5,000ℓ積載）
- 4. 1 消防吏員1名採用 計40名となる
- 9. 1 気象観測装置更新
- 9. 5 緊急消防援助隊（救急部隊）に登録する
- 12. 8 水槽付ポンプ自動車購入（水1,500ℓ積載）



## 平成8年

- 3. 21 高速道トンネル無線、相之谷局新設
- 8. 6 第1回上級救命講習開催（18名）

## 平成9年

- 2. 26 四国縦貫道松山自動車道、川内 I C－伊予 I C 開通
- 3. 5 日本損害保険協会から高規格救急自動車寄付採納
- 3. 12 無線移動局全国波3波実装
- 4. 1 職員定数を44名に改正施行する



## 平成10年

- 3. 31 消防吏員1名勇退、1名退職（県消防学校教官へ）
- 4. 1 消防吏員4名採用、計42名となる
- 4. 1 川内町防災行政無線放送遠隔制御装置設置
- 4. 20 組合消防発足20周年記念式典挙行
- 4. 20 東温消防マスコットキャラクター「とびまる」を制定
- 11. 22 20周年記念総合防災訓練を重信川河川敷にて実施



## 東温消防マスコットキャラクター “とびまる”

### 平成11年

- 4. 1 消防吏員2名採用 計44名となる

### 平成12年

- 1. 2 日本損害保険協会から消防ポンプ自動車寄付採納
- 9. 26 防火広報車購入



### 平成13年

- 4. 1 消防吏員1名採用 (欠員1名の補充)

### 平成14年

- 12. 17 救急自動車更新 (高規格救急車購入)



## 平成15年

- 3. 31 消防吏員2名勇退
- 4. 1 消防吏員2名採用（欠員2名の補充）

## 平成16年

- 2. 27 指令車購入
- 3. 31 消防吏員1名勇退
- 4. 1 消防吏員2名採用（欠員2名の補充）
- 9. 2 東温消防等事務組合解散する
- 9. 21 東温市発足に伴い東温市消防本部・東温市消防署へ移行



## 平成17年

- 3. 31 消防吏員1名勇退
- 4. 1 消防吏員1名採用（欠員1名の補充）

## 平成18年

- 2. 10 消防庁舎及び防災センター新築工事開始（工期 平成19年6月30日）
- 3. 31 消防吏員2名勇退
- 4. 1 消防吏員1名派遣（県消防防災航空隊）、1名採用（欠員1名の補充）
- 9. 1 消防吏員1名採用（欠員1名の補充）
- 11. 14 救助工作車更新（Ⅱ型）
- 11. 28 消防庁舎完成（第1期工事） 定礎式
- 12. 11 新消防庁舎で消防業務開始



## 平成19年

- 4. 1 緊急消防援助隊（救助部隊）に登録
- 4. 1 消防本部・消防署の組織改革により課制となる
- 6. 30 消防庁舎及び防災センター完成

## 平成20年

- 3. 31 消防吏員1名勇退
- 4. 1 職員定数を46名に改正施行する
- 4. 1 消防吏員3名採用、計46名となる
- 4. 1 消防吏員1名派遣（愛媛県消防学校）
- 9. 1 愛媛県総合防災訓練を重信川河川敷にて実施
- 11. 1 消防祭2008を実施

## 平成21年

- 3. 31 消防吏員1名勇退
- 4. 1 職員定数を48名に改正施行する
- 4. 1 消防救急デジタル無線活動波整備工事開始
- 12. 10 救急自動車更新（高規格救急車購入）



## 平成22年

- 3. 15 水槽付ポンプ自動車更新（水2,000ℓ積載）
- 3. 31 消防吏員2名勇退
- 4. 1 消防吏員2名採用（欠員2名の補充）
- 11. 1 婦人防火クラブの改組により東温市婦人防火クラブ発足



## 平成23年

- 3. 14 東日本大震災に緊急消防援助隊として救急隊4名を派遣
- 3. 31 消防吏員3名勇退
- 4. 1 消防吏員1名派遣（県消防防災航空隊）
- 4. 1 職員定数を50名に改正施行する
- 4. 1 消防吏員4名採用 計50名となる

## 平成24年

- 3. 31 消防吏員2名勇退
- 4. 1 消防吏員2名採用
- 9. 14 消防救急デジタル無線共通波整備工事開始

## 平成25年

- 3. 31 消防吏員2名勇退、1名退職
- 4. 1 消防吏員3名採用
- 4. 1 消防救急デジタル無線共通波運用開始
- 6. 25 消防救急デジタル無線活動波整備工事開始

## 平成26年

- 3. 1 はしご自動車更新（25m級）
- 3. 31 消防吏員2名勇退、2名退職
- 4. 1 消防救急デジタル無線活動波運用開始
- 4. 1 消防吏員3名採用
- 8. 21 8月21日から8月30日の期間、広島市土砂災害に緊急消防援助隊計3隊、15名を派遣



## 平成27年

- 1. 13 全国共済農業協同組合連合会から高規格救急自動車寄付採納
- 3. 16 小型動力ポンプ積載車更新
- 3. 31 消防吏員1名勇退、3名退職
- 4. 1 組織再編により課の名称変更及び係を新設
- 4. 1 消防吏員2名採用
- 6. 17 予防車更新（ハイブリッド車）



## 平成28年

- 1. 15 指揮車更新
- 3. 31 消防吏員1名勇退
- 4. 1 消防吏員2名採用
- 11. 17 救急振興財団から救急普及啓発広報車寄付採納
- 12. 1 消防ポンプ自動車更新



## 平成29年

- 2. 1 愛媛県ドクターヘリ運航開始
- 3. 31 消防吏員2名勇退、1名退職
- 4. 1 消防吏員3名採用
- 4. 1 消防吏員1名派遣（県消防防災航空隊）
- 7. 1 救急ワークステーション事業試行運用開始



## 平成30年

- 2. 28 高規格救急車2台更新
- 3. 31 消防吏員1名退職
- 4. 1 消防吏員3名採用



## 平成31年(令和元年)

- 3. 31 消防吏員1名勇退
- 4. 1 職員定数を52名に改正施行する
- 4. 1 消防吏員3名採用、計52名となる
- 4. 1 愛媛大学医学部附属病院と救急ワークステーション事業運用開始
- 8. 1 無人航空機（ドローン）導入

## 令和2年

- 3. 1 軽四救急自動車購入
- 3. 31 消防吏員1名勇退、1名退職
- 4. 1 消防吏員3名採用
- 4. 16 新型コロナウイルス感染症対策として、全国に緊急事態宣言が発令される
- 4. 30 東温市新型コロナウイルス対策業務継続計画策定



## 令和3年

- 4. 1 消防吏員3名採用
- 9. 1 「松山市・伊予消防等事務組合・東温市消防指令事務協議会」設置

## 令和4年

3. 27

総務省消防庁から東温市消防団へ消防ポンプ自動車寄付採納



4. 1

消防吏員1名採用

消防吏員1名派遣（県消防防災航空隊）

## 2 東温市の位置並びに現況

### (1) 位置・地勢

東温市は、愛媛県の中央部にある道後平野の東部に位置し、東に西日本最高峰の石鎚山を眺め、南には皿ヶ嶺連峰県立自然公園の美しい山並みを見、北は高縄山系より瀬戸内海を臨み、西は道後平野の穀倉地帯を経て県都松山市に通じる東西19.0km、南北21.5kmの交通至便な都市近郊田園都市です。

温暖な気候で豊かな土地に恵まれ、かつては農林業を主産業とした純農村地帯でしたが国道11号線をはじめ主要一般県道及び伊予鉄道横河原線が走り、さらには四国縦貫自動車道(松山自動車道)川内インターチェンジが設置されるなど交通網の整備により、近年は、県都松山市のベッドタウンとして住宅化や流通、製造業等の企業進出が進んでいます。

また、昭和48年に愛媛大学医学部・同付属病院が開設され、教育施設が整備されたほか医療・福祉施設も数多く設置され平成16年9月21日の合併(旧重信町・旧川内町)により新たに誕生した東温市は健康福祉と教育文化のかおり高いまちとして発展を続けています。

### (2) 管内の面積・世帯数・人口

令和4年4月1日(住基)

面積 (k㎡)		211.30
世帯数		15,474
人口 (人)		33,275
1 k㎡当たり	世帯数	73.2
	人口	157.5

### (3) 市役所の所在地

名称	所在地
東温市役所	東温市見奈良530番地1

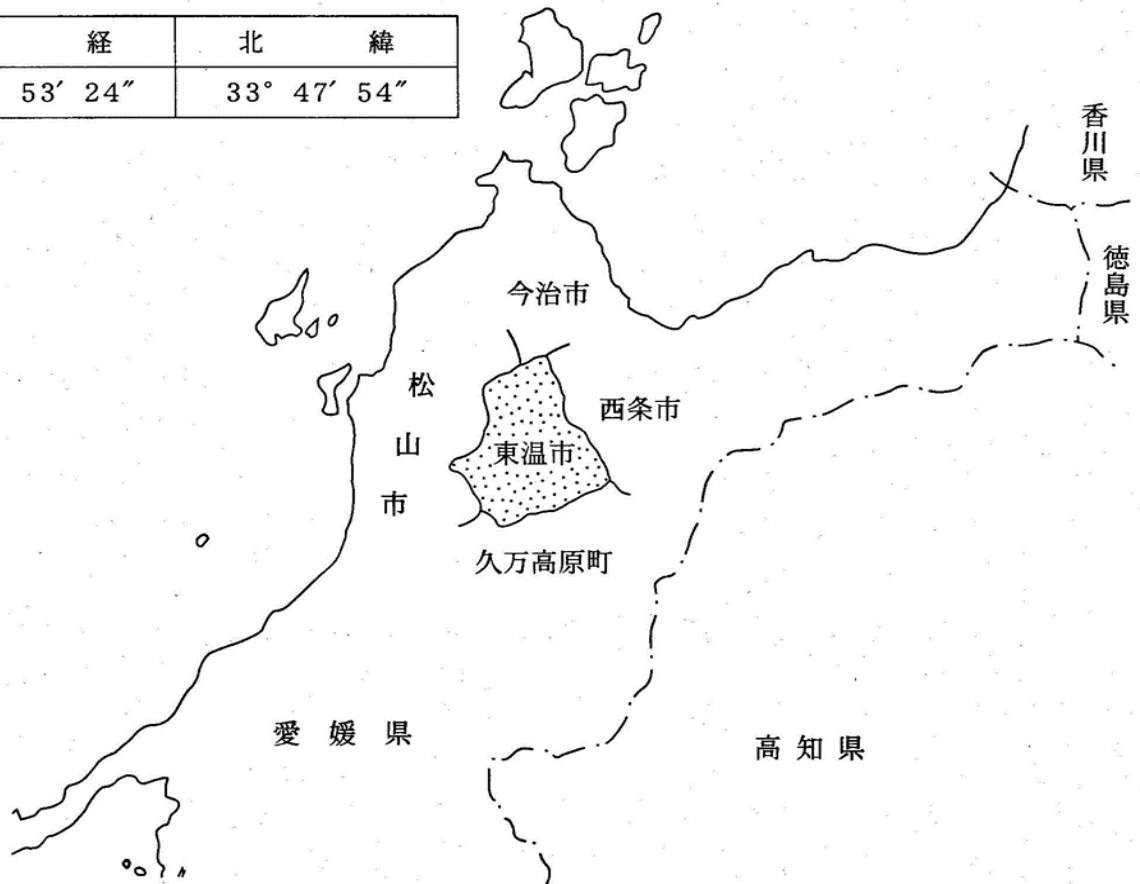
### 3 東温市消防本部所在地

(1) 消防庁舎

名 称	所 在 地	管 轄 区 域
東温市消防本部 東温市消防署	東温市横河原1376番地	
	建築構造	延面積 (㎡)
	消防庁舎 鉄筋コンクリート造3階 一部鉄骨造6階建	2,325.22
	防災センター 鉄筋コンクリート造平屋建	219.63
		敷地面積 (㎡) 3,245.24


(2) 東温市消防本部位置図

東 経	北 緯
132° 53' 24"	33° 47' 54"



(3) 消防機関配置管内図




 東温市消防本部・署  
 東温市消防団本部

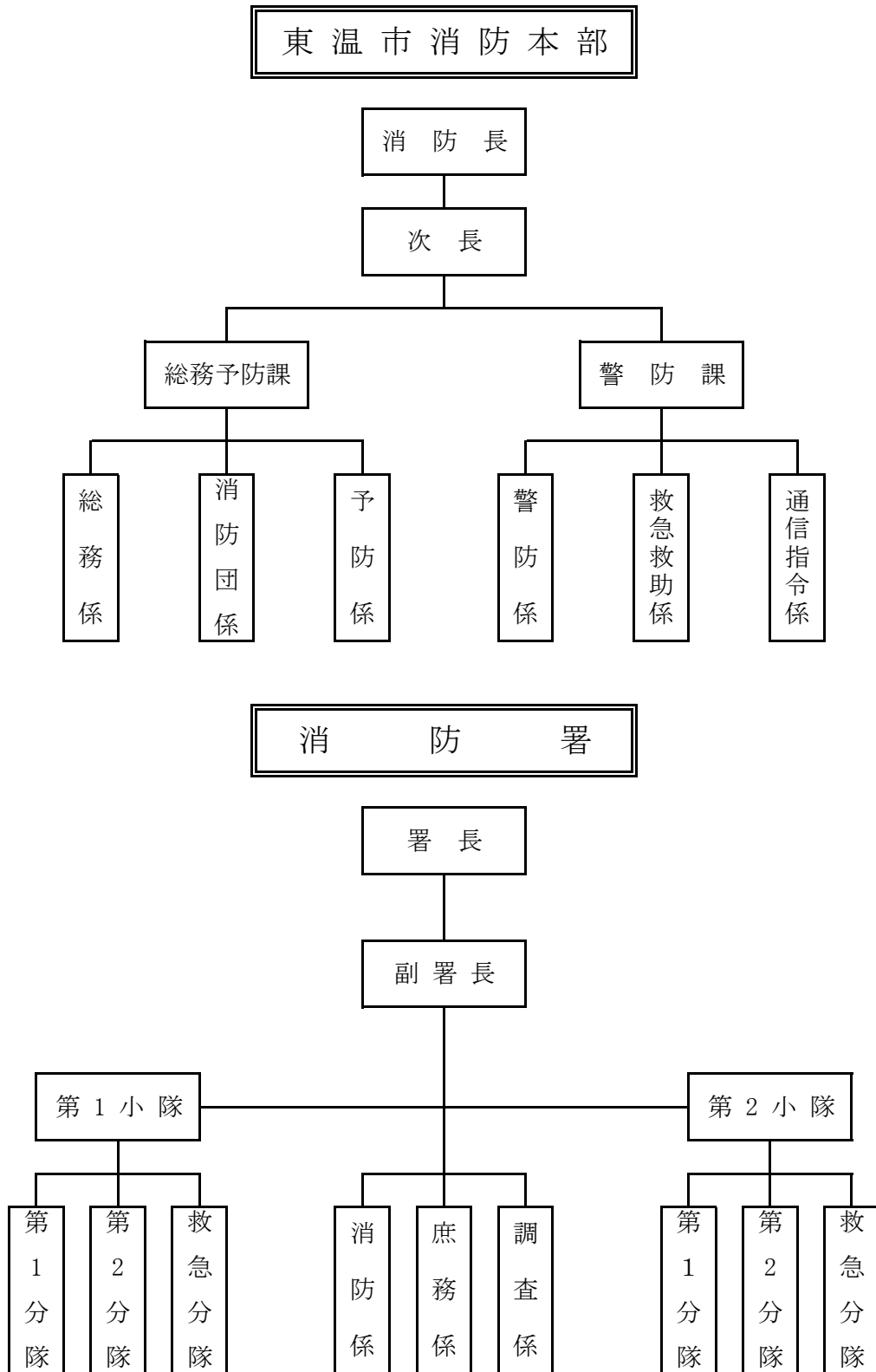
ポンプ蔵置所

①	東温市消防団 第1分団
②	〃 第2分団
③	〃 第3分団
④	〃 第4分団
⑤	〃 第5分団
⑥	〃 第6分団

# 総務編

1	東温市消防本部、消防署消防機構	15
2	各係の事務分掌	16
3	歴代消防長	18
4	歴代消防署長	18
5	消防職員階級別人員数	19
6	消防職員年齢調べ	19
7	消防職員勤続年数調べ	19
8	消防職員研修状況	20
9	消防職員の特種技能資格者	21
10	会計	22
	(1) 東温市一般会計歳出予算額調べ	
	(2) 消防費歳出予算額調べ	
11	消防職員諸手当支給基準	23
12	消防力の整備指針	23

# 1 東温市消防本部、消防署消防機構



## 2 各係の事務分掌

### 消防本部

#### 総務予防課

##### 総務係

- (1) 消防行政の企画調整に関する事。
- (2) 職員の給与、手当、その他給貸与品に関する事。
- (3) 予算の編成及び執行並びに財務一般に関する事。
- (4) 公印の管守に関する事。
- (5) 文書の収発及び保存に関する事。
- (6) 消防財産の維持管理に関する事。
- (7) 条例、規則等に関する事。
- (8) 職員の福利厚生及び研修に関する事。
- (9) 職員の人事管理、服務規律に関する事。
- (10) 職員の公務災害補償に関する事。
- (11) 表彰に関する事。
- (12) 消防職員委員会に関する事。
- (13) 消防年報に関する事。
- (14) 前各号に掲げるもののほか、他の課に属さない事。

##### 消防団係

- (1) 消防団員の任免、服務、表彰その他身分に関する事。
- (2) 消防団員の報酬等に関する事。
- (3) 消防団員の被服等に関する事。
- (4) 消防団員の諸行事に関する事。
- (5) 消防団員の災害補償及び退職報償金に関する事。
- (6) 消防協会に関する事。
- (7) 消防団施設の維持管理に関する事。
- (8) 消防団車両及び消防団装備資機材の維持管理に関する事。
- (9) 前各号に掲げるもののほか、消防団事務に関する事。

##### 予防係

- (1) 火災予防の普及啓発及び相談に関する事。
- (2) 防火対象物の査察、指導及び検査に関する事。
- (3) 危険物施設等の許認可、査察及び指導に関する事。
- (4) 液化石油ガス及び高圧ガスに関する事。
- (5) 防火対象物の使用開始届出等、火を使用する設備等の設置の届出、指定数量未満の危険物等の貯蔵及び取扱いの届出等及びタンクの水張検査等に関する事。
- (6) 消防設備等の審査及び検査に関する事。
- (7) 建築確認等の同意に関する事。
- (8) 防火管理者の資格講習及び指導に関する事。
- (9) 火薬類の取扱業務に関する事。
- (10) 消防広報に関する事。
- (11) 予防統計に関する事。
- (12) 前各号に掲げるもののほか、予防事務に関する事。

#### 警防課

##### 警防係

- (1) 消防計画及び警防計画に関する事。
- (2) 火災警報の発令に関する事。
- (3) 開発行為等に対する消防水利の同意・協議に関する事。
- (4) 消防用車両及び装備資機材の維持管理に関する事。
- (5) 消防技術の研究及び指導・訓練に関する事。
- (6) 消防情報の収集・分析に関する事。
- (7) 消防活動に支障を及ぼす行為の届出に関する事。
- (8) 水火災、地震等の警戒防衛に関する事。



- (9) 消防統計に関すること。
- (10) 消防職員及び消防団員の警防活動に関すること。
- (11) 消防水利の整備及び管理に関すること。
- (12) 消防訓練の計画立案に関すること。
- (13) 前各号に掲げるもののほか、警防事務に関すること。

#### **救急救助係**

- (1) 救急救助に関すること。
- (2) 医療機関との連絡調整に関すること。
- (3) 救急救助技術の普及、啓発及び指導に関すること。
- (4) メディカルコントロール体制に関すること。
- (5) 救急救助統計に関すること。
- (6) 緊急消防援助隊に関すること。
- (7) 消防防災ヘリに関すること。
- (8) 前各号に掲げるもののほか、救急救助事務に関すること。

#### **通信指令係**

- (1) 消防通信の運用統制に関すること。
- (2) 通信施設の統括管理に関すること。
- (3) 消防救急業務の指令及び誘導に関すること。
- (4) 消防情報及び気象情報の集発に関すること。
- (5) 消防通信に係る調査及び研究に関すること。
- (6) 消防情報通信システムの整備及び維持管理に関すること。
- (7) 無線通信の統轄に関すること。
- (8) 災害広報に関すること。
- (9) 前各号に掲げるもののほか、通信指令事務に関すること。

### **消防署**

#### **(共通事項)**

- (1) 火災予防及び水、火災その他災害の警戒防衛に関すること。
- (2) 救急・救助業務に関すること。
- (3) 消防隊の編成に関すること。
- (4) 通信指令業務に関すること。
- (5) 防火対象物の査察に関すること。
- (6) 各種訓練の受付及び指導に関すること。
- (7) 消防地理水利の調査に関すること。
- (8) その他消防の第一線の事務及び活動に関すること

#### **消防係**

- (1) 消防計画、警防計画に関すること。
- (2) 火災予防活動の実施に関すること。
- (3) 消防団の教育訓練の実施に関すること。
- (4) 消防署員の教育訓練に関すること。
- (5) 消防協力団体の指導育成に関すること。
- (6) その他警防行事に関すること。

#### **調査係**

- (1) 火災の原因、損害、その他災害の調査報告に関すること。
- (2) 罹災証明に関すること。

#### **庶務係**

- (1) 署員の勤務に関すること。
- (2) 署に属する文書の収発、保存に関すること。
- (3) 施設の維持管理に関すること。
- (4) 機関員の教養訓練に関すること。

### 3 歴代消防長

(R4. 4. 1)

区分	氏名	就任年月日	退任年月日	備考
組合	束村 旭	昭和53年 4月 1日	昭和60年 3月31日	組合長兼務
組合	大西 惠	昭和60年 4月 1日	平成元年12月31日	
組合	田村 久雄	平成 2年 4月 1日	平成 6年 3月31日	
組合	宇和川 直人	平成 6年 4月 1日	平成10年 3月31日	
組合	長曾我部 立男	平成10年 4月 1日	平成15年 3月31日	
組合	白石 慎三	平成15年 4月 1日	平成16年 9月20日	
単独	白石 慎三	平成16年 9月21日	平成18年 3月31日	
単独	露口 憲三	平成18年 4月 1日	平成21年 3月31日	
単独	池川 義晴	平成21年 4月 1日	平成23年 3月31日	
単独	丹生谷 美雄	平成23年 4月 1日	平成24年 3月31日	
単独	大北 榮二	平成24年 4月 1日	平成27年 3月31日	
単独	堀内 晃	平成27年 4月 1日	平成30年 3月31日	
単独	高須賀 広一	平成30年 4月 1日	令和 2年 3月31日	
単独	和田 悟	令和 2年 4月 1日	現在に至る	

### 4 歴代消防署長

(R4. 4. 1)

区分	氏名	就任年月日	退任年月日	備考
組合	渡部 博明	昭和53年 4月 1日	昭和60年 3月31日	本部次長兼務
組合	田村 久雄	昭和60年 4月 1日	昭和63年 3月31日	
組合	大西 惠	昭和63年 4月 1日	平成元年12月31日	消防長兼務
組合	田村 久雄	平成 2年 1月 1日	平成 6年 3月31日	消防長兼務
組合	宇和川 直人	平成 6年 4月 1日	平成10年 3月31日	消防長兼務
組合	江戸 秀行	平成10年 4月 1日	平成11年 3月31日	
組合	白石 慎三	平成11年 4月 1日	平成15年 3月31日	
組合	野中 朗	平成15年 4月 1日	平成16年 9月20日	
単独	野中 朗	平成16年 9月21日	平成17年 3月31日	
単独	宮本 利則	平成17年 4月 1日	平成20年 3月31日	
単独	丹生谷 美雄	平成20年 4月 1日	平成21年 3月31日	本部次長兼務
単独	丹生谷 悟	平成21年 4月 1日	平成22年 3月31日	
単独	渡部 豊	平成22年 4月 1日	平成23年 3月31日	
単独	菅原 保	平成23年 4月 1日	平成26年 3月31日	
単独	野中 環	平成26年 4月 1日	平成29年 3月31日	本部次長兼務
単独	佐伯 敏則	平成29年 4月 1日	平成31年 3月31日	本部次長兼務
単独	大北 俊明	平成31年 4月 1日	令和 2年 3月31日	
単独	渡部 浩一	令和 2年 4月 1日	令和 3年 1月 2日	
単独	池川 忠生	令和 3年 1月 3日	令和 3年 3月31日	本部次長兼務
単独	加藤 英雄	令和 3年 4月 1日	現在に至る	

## 5 消防職員階級別人員数

(R4.4.1)

区分	司令長	司令	司令補	士長	副士長	士	行政職	その他	計
定員	52								52
実員	1	8	5	17	8	12	1	(1)	52(1)

## 6 消防職員年齢調べ

(R4.4.1)

区分 年齢別	消 防 吏 員							行政職	その他
	合計	司令長	司令	司令補	士長	副士長	士		
職員数	51	1	8	5	17	8	12	1	(1)
20才未満	1						1		
20才～25才	7						7		
26才～30才	13				1	8	4		
31才～35才	13				13				
36才～40才	2				2				
41才～45才	5			4	1				
46才～50才	5		4	1					
51才～55才	4		4						(1)
56才～60才	1	1						1	
平均年齢	35.4	59.0	51.6	44.4	34.1	28.4	23.8	58.0	56.0

## 7 消防職員勤続年数調べ

(R4.4.1)

区分 年数別	消 防 吏 員							行政職	その他
	合計	司令長	司令	司令補	士長	副士長	士		
2年未満	4						4		
2年以上	5						5		
4年以上	4					1	3		
6年以上	3					3			
8年以上	5				1	4			
10年以上	10				10				
15年以上	6				6				
20年以上	5			5					
25年以上	9	1	8					1	(1)
計	51	1	8	5	17	8	12	1	(1)

## 8 消防職員研修状況

(R4. 4. 1)

区分		階級						計
		司令長	司令	司令補	士長	副士長	士	
消防 大学 校	新任消防長・学校長科							0
	幹部科		1					1
	警防科		1					1
	予防科		2					2
	火災調査科		2					2
	救助科				1			1
	火災調査講習会		1					1
	緊急消防援助隊教育科 NBCコース			1				1
愛媛 県消 防学 校	初任科	1	8	5	17	8	11	50
	救急科	1	8	5	17	8	5	44
	初級幹部科		2		1			3
	警防科		4		8	1		13
	救助科	1	6	3	9	1		20
	予防査察科		4	1	8			13
	火災調査科		1	1	8	2		12
	機関員運転講習		2		6			8
	大規模災害対策講習		1	4	1			6
	実火災体験型研修		1	2				3
香川県消防学校 特殊災害科				2				2
救急救命士養成研修		1	2	3	6			12
指導救命士養成研修			1	3				4
山岳遭難救助研修				2	1			3
市町村アカデミー			2		1			3
国際文化研修				1				1
外部派遣研修(広島市消防局)					2			2

※ 愛媛県消防学校の救急科については、救急Ⅰ・Ⅱ課程、標準課程を含む。

## 9 消防職員の特殊技能資格者

(R4. 4. 1)

資格		階級	司令長	司令	司令補	士長	副士長	士	計
運転免許	普通第1種		1	8	5	17	8	12	51
	準中型(5 t 限定含む)					6	8	8	22
	中型(8 t 限定含む)		1	8	5	11			25
	大型第1種			7	5	17	8	5	42
	大型第2種			1					1
	大型特殊			1					1
	けん引			1					1
	自動2輪			1	5	10	4	7	27
危険物取扱者	乙種1類					2			2
	乙種2類					2			2
	乙種3類					2			2
	乙種4類		1	2		5		4	12
	乙種5類					2			2
	乙種6類					2			2
	丙種			1					1
消防設備士(乙種1類)				1					1
消防設備第1種点検資格者				1					1
消防設備第2種点検資格者				1					1
可搬ポンプ整備資格者				1					1
ガス溶接				6	4	3			13
アーク溶接								1	1
アマチュア無線			1	3				1	5
小型移動式クレーン				6	3	14	5	1	29
巻上機運転業務従事者特別教育					2	11	2		15
伐木等業務従事者特別教育					2	12	5		19
潜水士						9	2	1	12
船舶				2	1	8		1	12
衛生管理者						2			2
玉掛技能講習				6	3	16	8	1	34
酸欠・硫化水素危険作業主任者				9	5	16	5	3	38
車両系建設機械				1			1	1	3
2級ボイラー技士						1			1
第3級陸上無線技士			1	9	5	17	8	11	51
救急救命士			1	1	3	6	1		12
指導救命士				1	3				4
応急手当指導員			1	9	5	17	8	5	45
特定化学物質等作業主任者			1	2	1	1			5
石油燃焼機器技術管理士				1					1
予防技術資格者(消防用設備)				4		1			5
予防技術資格者(危険物)				4		2			6
予防技術資格者(防火査察)				5	1	6	2	1	15
防災士				3	2			1	6
着衣泳指導員(プール)				2		3			5
無人航空従事者試験(1~3級)						2	2	1	5
ドローン基礎技能講習						2	2		4
ドローン応用技能講習						2	1		3
物件投下・危険物輸送						2	1		3

## 10 会 計

### (1) 東温市一般会計歳出予算額調べ

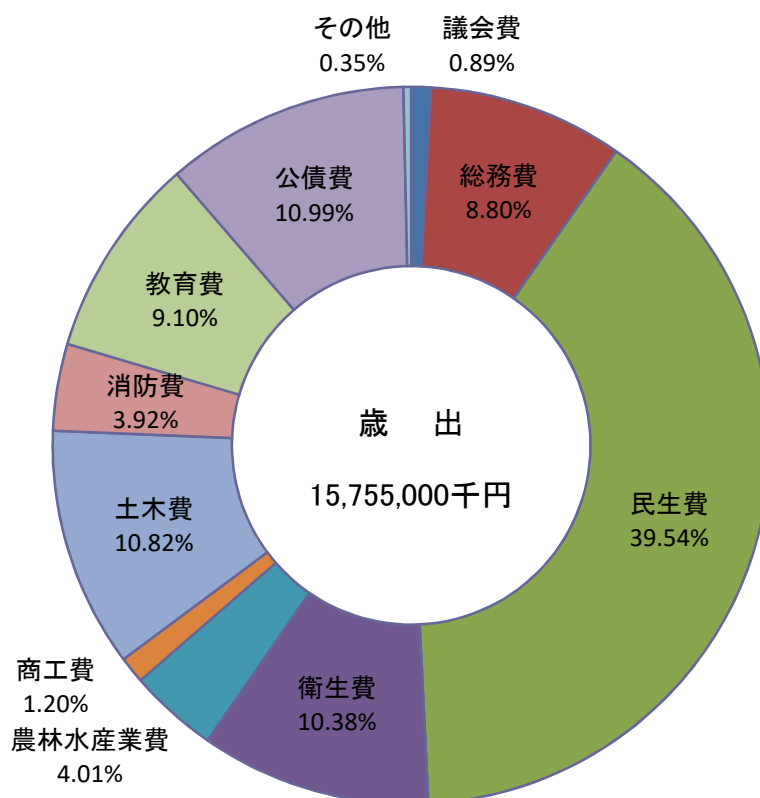
(当初、単位：千円)

令和4年度	議会費	140,853	土木費	1,704,153
	総務費	1,386,340	消防費	616,939
	民生費	6,230,224	教育費	1,433,651
	衛生費	1,635,547	災害復旧費	12,000
	労働費	23,020	公債費	1,731,075
	農林水産業費	631,934	予備費	20,000
	商工費	189,264	合計	15,755,000

### (2) 消防費歳出予算額調べ

(当初、単位：千円)

令和4年度	常備消防費	399,726	災害対策費	23,344
	非常備消防費	63,841	がけ崩れ対策費	0
	消防施設費	102,307		
	防災費	27,721	合計	616,939



## 11 消防職員諸手当支給基準

(R4. 4. 1)

種 別	支給単位	支給対象および支給額
管理職手当	月 額	消防長・次長 署長・課長 東温市管理職手当に関する規則による
特殊勤務手当	消防業務	隔日勤務400円/日 日勤200円/日
	災害出動業務	緊急走行での災害現場出場 200円/件
	高所業務	災害現場で地上10m以上の高さで従事 220円/件
	死亡人取扱	死体に触れる又は除去・搬出 1,000円/件
	防疫作業	消毒作業 290円/日
	防疫作業(特例) 新型コロナウイルス感染症	搬送作業 3,000円/日 長時間にわたり接して行う作業 4,000円/日
休日勤務手当	時 間	時間給×135/100×休日勤務時間
夜間勤務手当	時 間	時間給×25/100×勤務時間 (22:00~5:00)
時間外勤務手当	時 間	時間給×125/100×勤務時間
		〃 ×135/100× 〃
		時間給×150/100×勤務時間(深夜)
		〃 ×160/100× 〃

## 12 消防力の整備指針

(R4. 4. 1)

区 分	整備指針	現有数	充足率 (%)
消防署所数	1	1	100
消防車等			
指揮車	1	1	100
消防ポンプ自動車	2	2	100
はしご自動車	1	1	100
救急自動車	2	2(予備1)	100
救助工作車	1	1	100
特殊車等	2	3	100
合 計	9	10(1)	—
広報車等	0	1	—
人 員			
消防隊員	27	16	59
救助隊員	15	13	87
救急隊員	18	8	44
通信員	2	(兼務)	—
指揮隊	0	(兼務)	—
予防要員	6(兼務2)	2	33
庶務要員	12	12	100
(消防学校)	—	1	—
合 計	78	52	—





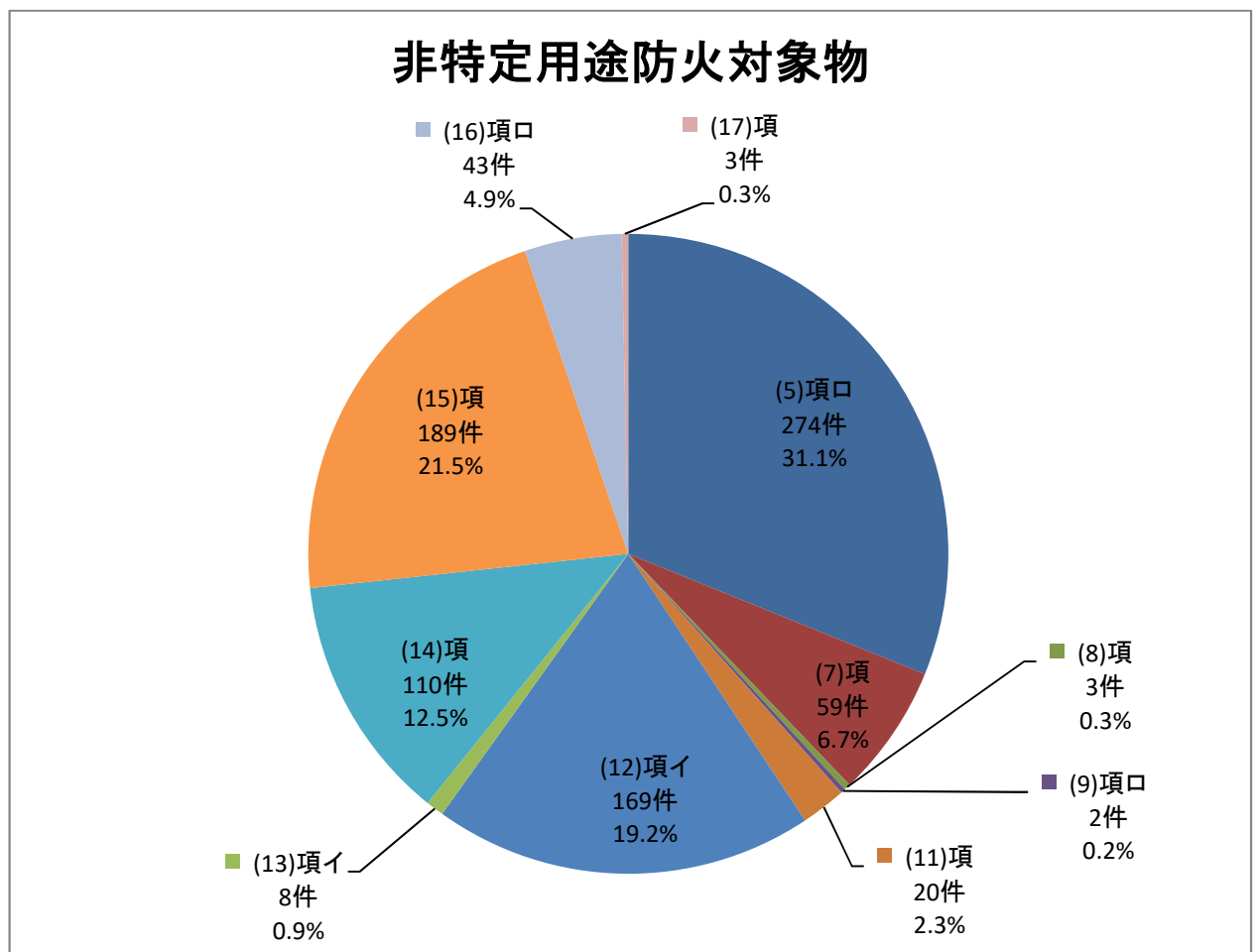
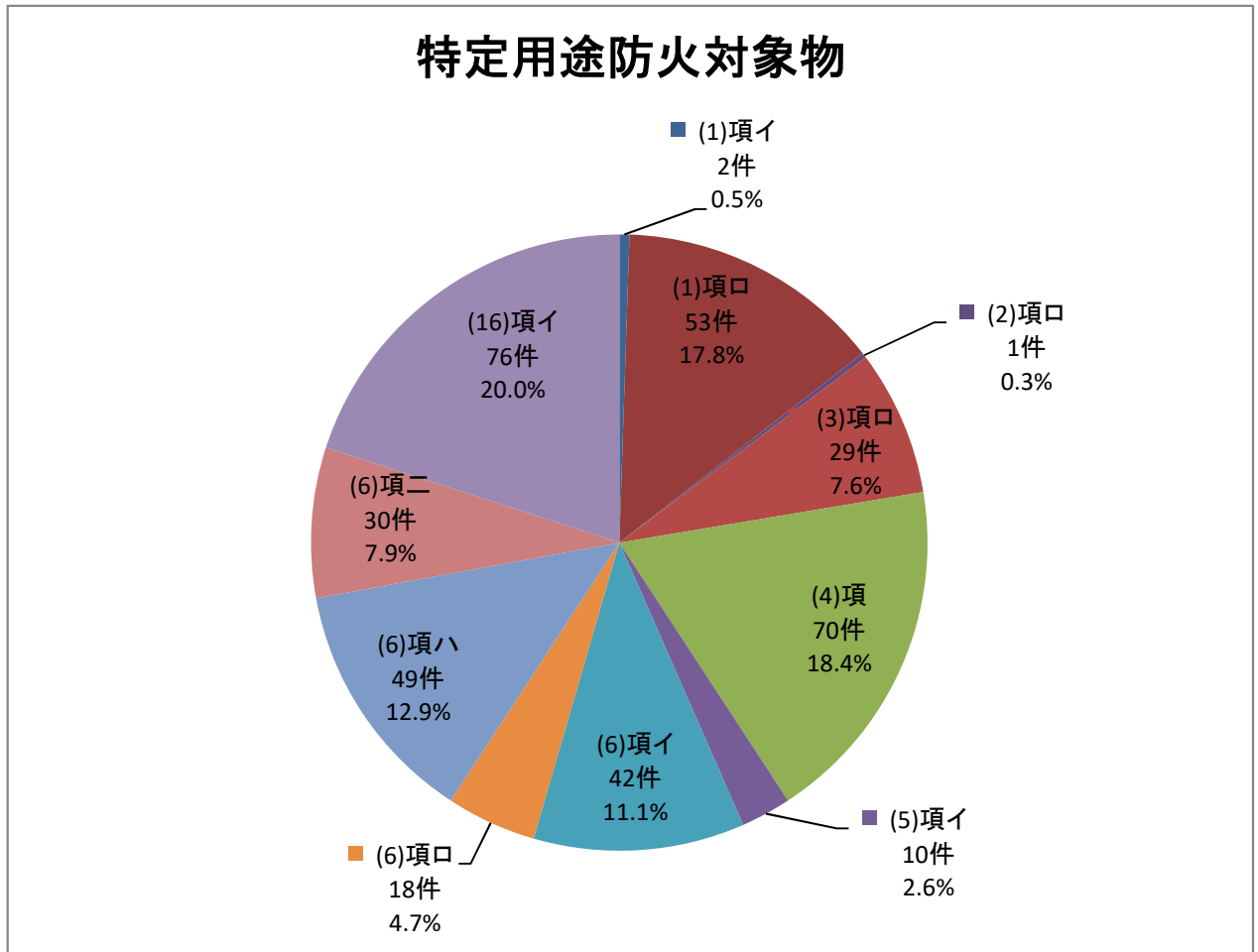
# 予 防 編

1	防火対象物一覧表	25
2	用途別防火対象物割合	26
3	防火対象物別立入検査状況	27
4	消防用設備等設置義務防火対象物一覧表	28
5	中高層建築物用途別一覧表(3階以上)	29
6	防火対象物点検報告実施状況	30
7	消防用設備等点検報告実施状況	31
8	消防用設備等点検報告率(特定用途防火対象物)	32
9	用途別建築物同意事務処理状況	33
10	建築同意等処理状況	34
11	各種届出等事務処理状況	34
12	火災予防条例・消防活動阻害物質届出等の状況	35
13	危険物施設一覧表	36
14	危険物関係各種事務処理状況	36
15	火薬関係事務処理状況	36
16	消防手数料徴収額調べ	37
17	防火クラブ結成状況(令和3年度)	37
	(1) 幼年消防クラブ	
	(2) 少年消防クラブ	
	(3) 女性防火クラブ	
	(4) 防火管理者団体	
18	消火訓練等実施状況	38

# 1 防火対象物一覧表

項	用途	区分	総数	防火管理者の選任義務		
				有	無	
(1)	イ	劇場・映画館・演劇場・観覧場	2	2		
	ロ	公会堂・集会場	53	47	6	
(2)	イ	キャバレー・カフェー・ナイトクラブの類				
	ロ	遊技場・ダンスホール	1	1		
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗その他総務省令で定めるもの				
	ニ	カラオケボックスその他遊興のための設備又は物品を個室において提供する店舗				
(3)	イ	待合・料理店の類				
	ロ	飲食店	29	20	9	
(4)		マーケット・物品販売店・百貨店	70	29	41	
(5)	イ	旅館・ホテル・宿泊所の類	10	7	3	
	ロ	寄宿舎・下宿・共同住宅	274	78	18	
(6)	イ	(1) 病院	14	14	1	
		(2) 診療所				
		(3) 上記以外の病院・診療所、助産所	7	6	1	
		(4) 入院施設のない診療所、助産所	21	3	6	
	ロ	(1) 特別養護老人ホームの類	16	15	1	
		(2) 救護施設				
		(3) 乳児院				
		(4) 障害児入所施設				
		(5) 障害者支援施設	2	1	1	
	ハ	(1) 老人デイサービスセンターの類	10	4	6	
		(2) 更生施設				
		(3) 助産施設、保育所、認定こども園の類	14	10	4	
		(4) 児童発達支援センターの類	8	4	4	
		(5) 障害者支援施設の類	17	6	1	
	ニ	幼稚園・特別支援学校	30	29	1	
	(7)		小・中・高校・高専・大学の類	59	55	4
	(8)		図書館・博物館・美術館の類	3	3	
(9)	イ	公衆浴場のうち、蒸気浴場、熱気浴場の類				
	ロ	上記以外の公衆浴場	2	2		
(10)		車輛の停車場				
(11)		神社・寺院・教会の類	20	7	13	
(12)	イ	工場・作業場	169	32	137	
	ロ	映画スタジオ・テレビスタジオ				
(13)	イ	自動車車庫・駐車場	8	6	2	
	ロ	飛行機の格納庫等				
(14)		倉庫	110	30	80	
(15)		前各号に該当しない事業所	189	59	118	
(16)	イ	(1)～(4) (5)イ (6) (9)イに存する複合対象物	76	34	42	
	ロ	(イ)以外の複合用途防火対象物	43	9	34	
(16の2)		地下街				
(16の3)		建築物の地階で連続して地下道に面して設けられたものと当該地下道を合わせたもの				
(17)		重要文化財・重要有形民俗文化財等	3		3	
(18)		延長50メートル以上のアーケード				
(19)		市町村長の指定する山林				
(20)		総務省令で定める舟車				
特定用途防火対象物			380			
非特定用途防火対象物			880			
合計			1,260			

## 2 用途別防火対象物割合



### 3 防火対象物別立入検査状況

令和3年度

対象物	立入検査数	違反件数	項目別違反状況				
			防火管理違反	消防用設備等維持管理違反	消防用設備等点検報告違反		
1							
	イ						
	ロ	9	20	8	8	4	
2							
	イ						
	ロ						
	ハ						
	ニ						
3							
	イ						
	ロ	7	13	8	3	2	
4		1					
5							
	イ	1					
	ロ						
6	イ	(1)	1				
		(2)					
		(3)	1	1	1		
		(4)					
	ロ	(1)	13	3	1	2	
		(2)					
		(3)					
		(4)					
		(5)	2	1		1	
	ハ	(1)	4				
		(2)					
		(3)					
		(4)					
		(5)	7				
ニ	9						
7							
8							
9							
	イ						
	ロ						
10							
11							
12							
	イ	6	2		1	1	
	ロ						
13							
	イ						
	ロ						
14		2					
15		12	5	4	1		
16	イ	6	6	4	1	1	
	ロ	3	1		1		
16の2							
16の3							
17		2					
18							
19							
20							
合計		86	52	26	18	8	

#### 4 消防用設備等設置義務防火対象物一覧表

設備 項別		消火器	屋内消火栓	スプリンクラー 設備	屋外消火栓	自動火災 報知設備	漏電火災警報器	消防機関へ通報 する火災報知設備	非常警報設備	避難器具	誘導灯	消防用水	連結送水管	
1	イ	2	2			2		2	2	1	2			
	ロ	47	3			12		3	23	1	24			
2	イ													
	ロ	1				1			1		1			
	ハ													
3	イ													
	ロ	27				4	1		8		23			
4		61	2	2	1	19		12	13		46		1	
5	イ	8	17			9		1			9		1	
	ロ	315	8			89	2	66	34	1	10	4	19	
6	イ	(1)	13		5	9	13	13	11	79	13	13	1	
		(2)		1						1				
		(3)	9		3		7		5	4		7	4	3
		(4)	19				8	3		3	3	16		
		(5)	2		2		2		2		2	2		
	ロ	(1)	16		16		16	1	16	3	1	16		
		(2)									2			
		(3)												
		(4)												
		(5)	2		2		2		2		2	2		
	ハ	(1)	10		2		7	2	4	1	1	11		1
		(2)												
		(3)	12	1			7			2	2	8		
		(4)	5							1		6		
		(5)	15				8		6	3	1	13		
ニ	28	12			25		16	8	6	23	7	1		
7		56	31		2	42		30	14	10	3	9		
8		3				3		1		1	1			
9	イ													
	ロ	2				1			1		1			
10														
11		17							3					
12	イ	174	41		12	84		65	1		22	10		
	ロ													
13	イ	7				3						1		
	ロ													
14		101	16		5	44		20			12	2		
15		171	15		1	33		22	20	2	42	4	1	
16	イ	73	8	6	1	40	3	22	15	13	44		2	
	ロ	39	8	1	2	18		9	5	2	8	1	2	
16の2														
16の3														
17		3				3								
18														
19														
20														
合計		1,236	165	37	33	500	12	315	176	129	363	55	32	

### 5 中高層建築物用途別一覧表(3階以上)

階別		3	4	5	6	7	8	9	10～
項別									
1	イ		1						
	ロ	3							
2	イ								
	ロ								
	ハ								
	ニ								
3	イ								
	ロ	1							
4		2							
5	イ	1					1		
	ロ	59	36	25	11	5	8	1	5
6	イ	(1)							
		(2)			1				
		(3)	5					1	1
		(4)	2						
	ロ	(1)	3		1				
		(2)							
		(3)							
		(4)							
		(5)		1			1		
	ハ	(1)							
		(2)							
		(3)	1						
		(4)							
		(5)	3						
ニ									
7		17	2		1			1	
8			1						
9	イ								
	ロ								
10									
11		1							
12	イ	13	2						
	ロ								
13	イ								
	ロ								
14		2	3						
15		17	4	2	1				
16	イ	21	6	2	2	1			
	ロ	13	6		2	2			
16の2									
16の3									
17									
18									
19									
20									
合計		164	62	31	17	9	9	3	6

## 6 防火対象物点検報告実施状況

令和3年度

点検・報告		要点検総数	報告済総数	特例認定総数	
項別					
1	イ	2	1		
	ロ	3	3	1	
2	イ				
	ロ	1	1		
	ハ				
3	イ				
	ロ				
4		7	6	2	
5	イ				
	ロ				
6	イ	(1)	3		
		(2)			
		(3)	3		
		(4)		3	
	ロ	(1)			
		(2)			
		(3)			
		(4)			
		(5)			
	ハ	(1)			
		(2)			
		(3)			
		(4)			
		(5)			
	ニ	3	1		
7					
8					
9	イ				
	ロ				
10					
11					
12	イ				
	ロ				
13	イ				
	ロ				
14					
15					
16	イ	9	3	3	
	ロ				
16の2					
16の3					
17					
18					
19					
20					
合計		31	15	9	

## 7 消防用設備等点検報告実施状況

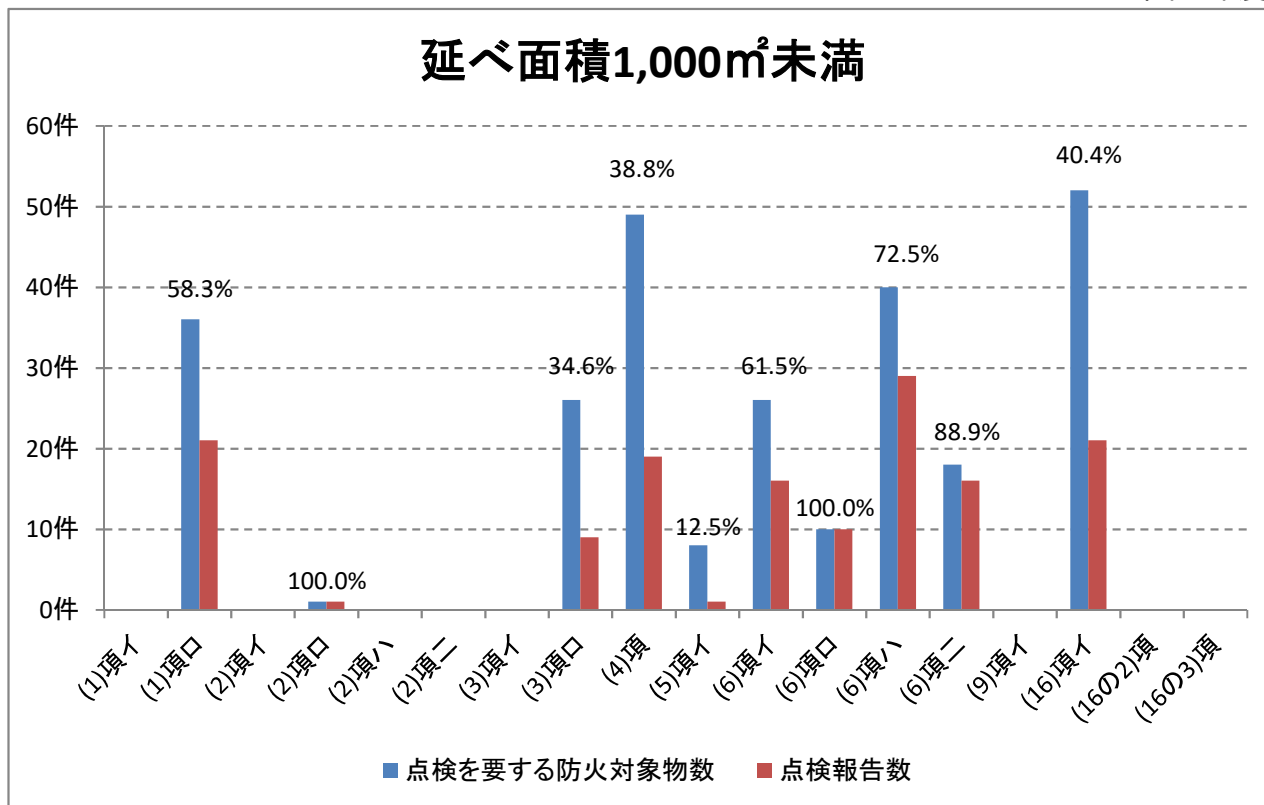
令和3年度

点検・報告 項別		点検を要する防火対象物			報告済防火対象物			
		総数	1,000㎡未満	1,000㎡以上	総数	1,000㎡未満	1,000㎡以上	
1	イ	2		2	2		2	
	ロ	38	36	2	23	21	2	
2	イ							
	ロ	1	1		1	1		
	ハ							
3	イ							
	ロ	26	26		9	9		
4		61	49	12	31	19	12	
5	イ	9	8	1	2	1	1	
	ロ	267	197	70	156	100	56	
6	イ	(1)	14	5	9	14	5	9
		(2)						
		(3)	7	2	5	7	2	5
		(4)	20	19	1	9	9	
	ロ	(1)	16	10	6	16	10	6
		(2)						
		(3)						
		(4)						
		(5)	2		2	2		2
	ハ	(1)	9	8	1	6	5	1
		(2)						
		(3)	12	11	1	12	10	2
		(4)	6	6		3	3	
		(5)	16	15	1	12	11	1
	ニ		24	18	6	27	16	11
7		57	23	34	55	22	33	
8		3	2	1	3	2	1	
9	イ							
	ロ	2	1	1	2	1	1	
10								
11		17	17		3	3		
12	イ	158	98	60	97	44	53	
	ロ							
13	イ	6	4	2	4	2	2	
	ロ							
14		100	98	2	67	43	24	
15		162	133	29	112	85	27	
16	イ	73	52	21	40	21	19	
	ロ	37	24	13	20	7	13	
16の2								
16の3								
17		1	1		1	1		
18								
19								
20								
合計		1146	864	282	736	453	283	

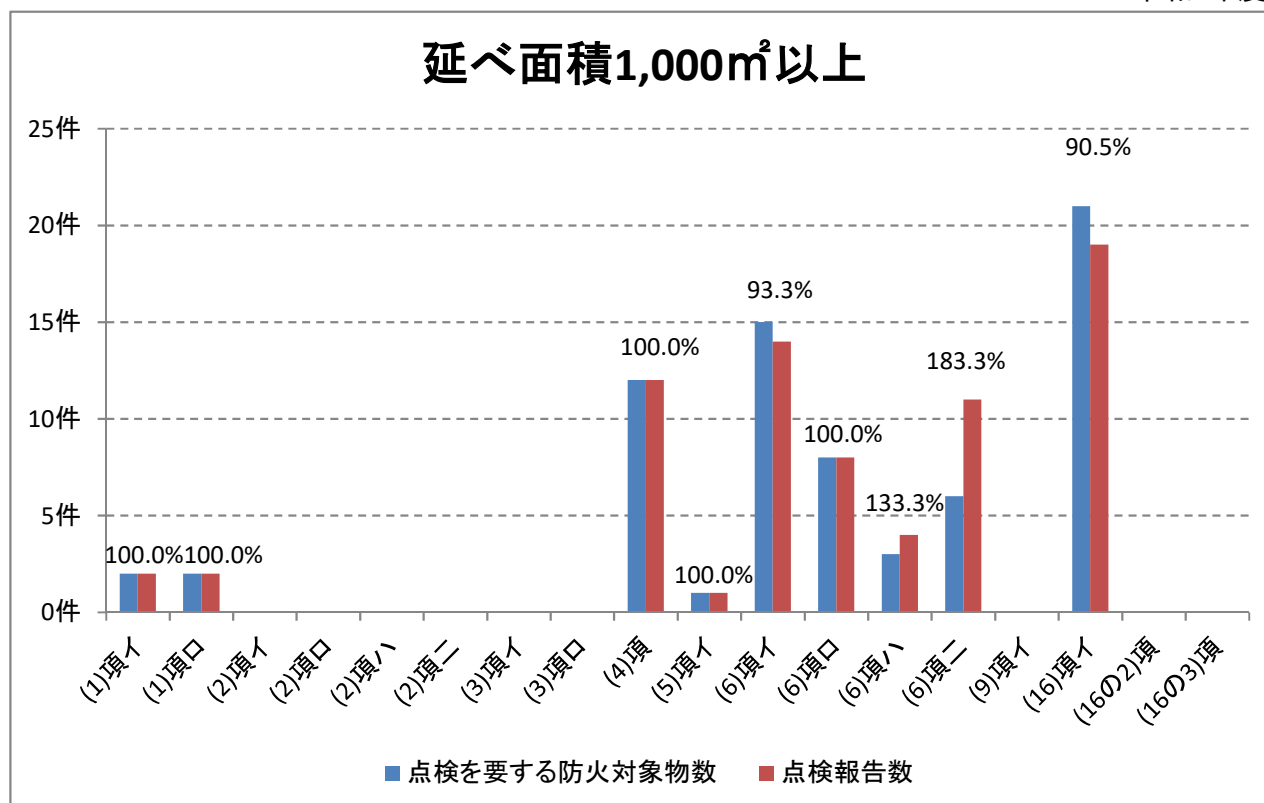


## 8 消防用設備等点検報告率(特定用途防火対象物)

令和3年度



令和3年度



# 9 用途別建築物同意事務処理状況

令和3年度

業態別		月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	
1	イ															
	ロ															
2	イ															
	ロ															
	ハ															
3	イ															
	ロ															
4							1		1						2	
5	イ															
	ロ			2		1	1	1	1				1		7	
6	イ	(1)														
		(2)														
		(3)														
		(4)	1													
	ロ	(1)														
		(2)														
		(3)												1		1
		(4)														
		(5)														
	ハ	(1)														
		(2)			1					1						2
		(3)				1										1
		(4)														
		(5)														
ニ																
7			1		3				1						5	
8																
9	イ															
	ロ															
10																
11						1									1	
12	イ								1						1	
	ロ															
13	イ															
	ロ															
14								1		1					2	
15				1	1			1							3	
16	イ			1						1					1	
	ロ							1		1					2	
16の2																
16の3																
17																
18																
19																
20																
小計			2	4	5	3	2	3	5	3			2		29	
危険物施設																
工作物																
その他				3	2	2	1	6	2					2	18	
小計				3	2	2	1	6	2					2	18	
合計			2	7	7	5	3	9	7	3			2	2	47	

## 10 建築同意等処理状況

令和3年度

項目	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
確認申請	2	3	5	2	2	3	2	4			1		23
計画変更		1		1			3				1		6
計画通知													
仮使用申請													
建築基準法第93条 第4項による通知	9	4	16	15	1	1	36	13	8	8	11	9	131
その他建築基準法 申請関係							1						
合 計	11	8	21	18	3	4	42	17	8	8	12	9	161

## 11 各種届出等事務処理状況

令和3年度

項目	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
消防設備計画書届出		1	2										3
収容人員届			1	1			1	1					4
消防用設備等 特例適用申請	1		1	1				1	3				7
消防用設備等着工届出	2	4	5	1	7	1	3	3		2	3	2	33
消防用設備等設置届出	5	7	4	6	4	8	3	3	5	1	3	9	58
防火管理者選任 (解任)届出	14	3	6	2		2	3	1	1	1	7	3	43
防災管理者選任 (解任)届出													
消防計画作成(変更)届出	21	12	6	6		2	3	2	3	1	7	2	65
工事中の消防計画届出			1										1
消防法令適合通知 交付申請													
合 計	43	27	26	17	11	13	13	11	12	5	20	16	214

## 12 火災予防条例・消防活動阻害物質届出等の状況

令和3年度

届出種別		件数
禁止行為解除承認申請		0
防火対象物使用開始届		17
火を使用する設備等	炉	
	厨房設備	
	温風暖房機	1
	ボイラー	2
	給湯湯沸設備	1
	乾燥設備	
	サウナ設備	
	ヒートポンプ冷暖房機	
	火花を生ずる設備	
放電加工機		
電気設備	変電設備	2
	燃料電池発電設備	1
	発電設備	4
	蓄電設備	6
ネオン管等届出		
水素ガスを充てんする気球届		

届出種別		件数
火災とまぎらわしい煙又は火災を發するおそれの行為届		1
煙火打上げ届		
催物開催		
道路工事届		82
露店等開設届		5
指定洞道等届出		
少量危険物	第1類	
	第2類	
	第3類	
	第4類	6
	第5類	
	第6類	
指定可燃物		
法第9条の3 第1項関係	アセチレンガス	2
	無水硫酸	
	液化石油ガス(工事届)	11
	生石灰	
毒劇物取締法第2条		

### 13 危険物施設一覧表

製造所	貯蔵所						取扱所					合計	事業所数
	屋内	屋外タンク	屋内タンク	地下タンク	簡易タンク	移動タンク	屋外	給油	第一種販売	第二種販売	一般		
	13	7	3	25	2	10	2	39			19	120	68

### 14 危険物関係各種事務処理状況

令和3年度

区分 種別	貯蔵所						取扱所					合計	
	屋内	屋外タンク	屋内タンク	地下タンク	簡易タンク	移動タンク	屋外	給油	第一種販売	第二種販売	一般		
設置許可申請			1	3								1	5
変更許可申請				3		1	2					1	6
設置完成検査申請			1	3									5
変更完成検査申請				3		1	2						6
仮使用承認申請				3			2						5
仮取扱承認申請													
仮貯蔵承認申請													
軽微な変更届													
譲渡引渡届													
廃止届													
保安監督者選解任届													
その他届出				2									2
合計			2	17		2	6	6				2	29

### 15 火薬関係事務処理状況

令和3年度

区分	件数
譲受許可	0
譲受・消費許可	0
譲渡許可	0
消費許可(煙火)	0

## 16 消防手数料徴収額調べ

令和3年度

区 分		件 数	徴収額（単位：円）
危険物	設置許可	4	111,000
	変更許可	6	117,000
	仮使用承認	4	22,000
	完成検査	11	169,000
	完成検査前検査	2	216,000
火 薬	譲受・消費・煙火	0	0
合 計		27	440,600

## 17 防火クラブ結成状況(令和3年度)

(1) 幼年消防クラブ

名 称	人 数	名 称	人 数
重信幼稚園	27名	双葉保育所	30名
北吉井幼稚園	36名	南吉井保育所	16名
川上幼稚園	16名	南吉井第二保育所	26名
東谷幼稚園	1名	拝志保育所	16名
西谷幼稚園	1名	上林保育所	2名
川内保育園	20名	合 計	191名

(2) 少年消防クラブ

名 称	人 数	名 称	人 数
北吉井小学校	103名	川上小学校	75名
南吉井小学校	107名	東谷小学校	12名
拝志小学校	9名	西谷小学校	16名
上林小学校	6名	合 計	328名

(3) 女性防火クラブ

名 称	人 数
東温市女性防火クラブ	95名

(4) 防火管理者団体

名 称	事業所数
東温防火管理者連絡協議会	57

18 消火訓練等実施状況

令和3年度

種 別	回 数
消火訓練	181
避難訓練	176
通報訓練	195

# 警 防 編

1	現有消防車両一覧表 . . . . .	39
2	消防用器材一覧表(主なもの) . . . . .	40
3	消防水利状況 . . . . .	41
4	種別、回線別災害等通報件数 . . . . .	41
5	管内主要道路 . . . . .	42
6	消防通信系統図 . . . . .	44
7	警報・注意報発令状況 . . . . .	45



# 1 現有消防車両一覧表

種別 車両別	車名 年式	型式	ポンプ メーカー	種別	装備年月日	無線機 呼出名称
消防ポンプ 自動車	日野 H28年式	TKG-XZU685M	モリタ	A-2級 (CAFS搭載)	H28.12.1	とうおん しょうぼう1
小型ポンプ付 水槽車	日野 H7年式	KC-FF1JJBA	ラビット	B-3級 (水5000ℓ)	H7.3.30	とうおん しょうぼう2
指令車	日産 H16年式	GH-NM35改			H16.2.27	とうおん しょうぼう3
小型動力ポンプ 積載車	トヨタ H27年式	LDF-KDY231改	ラビット	B-2級 (林野火災 資器材)	H28.3.18	とうおん しょうぼう4
水槽付消防 ポンプ自動車	日野 H22年式	BDG-GX7JGWA改	日本機械	A-2級 (水-II型 CAFS搭載)	H22.3.15	とうおん しょうぼう5
救助工作車	日野 H18年式	ADG-GX7JGWA改	ハイドレックス 搭載	II型	H18.11.15	とうおん しょうぼう6
指揮車	トヨタ H28年式	CBA-TRH229W			H28.1.15	とうおん しょうぼう7
はしご自動車 (25m級)	日野 H26年式	QKG=FH1ALAA改			H26.3.1	とうおん しょうぼう8
救急1号	トヨタ H27年式	CBF-TRH226S		高規格 救急車	H27.1.9	とうおん きゅうきゅう1
救急2号	トヨタ H30年式	CBF-TRH226S		高規格 救急車	H30.2.19	とうおん きゅうきゅう2
救急3号	トヨタ H30年式	CBF-TRH226S		高規格 救急車	H30.2.19	とうおん きゅうきゅう3
軽救急車	スズキ R2年式	HBD-DA17V		軽救急車	R2.3.1	
予防車	トヨタ H27年式	DLA-ZVW35			H27.6.17	
救急普及 啓発広報車	日産 H28年式	ABG-DVW41			H28.11.17	
資機材搬送車	三菱 H16年式	U62V-020671			H28.10.31	

## 2 消防用器材一覧表（主なもの）

名 称	数量	名 称	数量	名 称	数量
消防ホース（65mm）	92	救助用縛帯	3	救命索発射銃	1
消防ホース（50mm）	34	投光器	4	酸素切断器	1
消防ホース（40mm）	30	発電機	5	耐熱服	1
車両移動器具	3	放射線防護服	2	ガス検知器	2
特殊ノズル	10	陽圧式化学防護服	5	送排風機	2
可変噴霧ノズル	6	簡易型防護服	12	空気呼吸器	23
プロジェクトガン	2	除染シャワー	1式	酸素呼吸器	3
フォグガン	1	除染散布機	3	電動ドリル	1
ジェットシューター	5	放射線測定器	6	チェーンソー	3
ウォーター チャージャー	1	個人警報線量計	15	浮環	5
小型ポンプC-1級	1	防塵マスク	12	耐電衣	2
小型ポンプB-3級	1	電動ハンマー	1	バスケット担架	2
小型ポンプB-2級	1	画像探知機Ⅱ型	1	マット型 空気ジャッキ	1式
カギ付梯子 （チタン製）	3	空気鋸	2	大型油圧 スプレッダー	1
三連梯子8.7m （チタン）	2	可搬式ウインチ （T-7型）	1	大型油圧切断機	1
三連梯子7.3m （鉄製）	1	可搬式ウインチ （TU-16型）	3	熱画像直視装置	1

### 3 消防水利状況

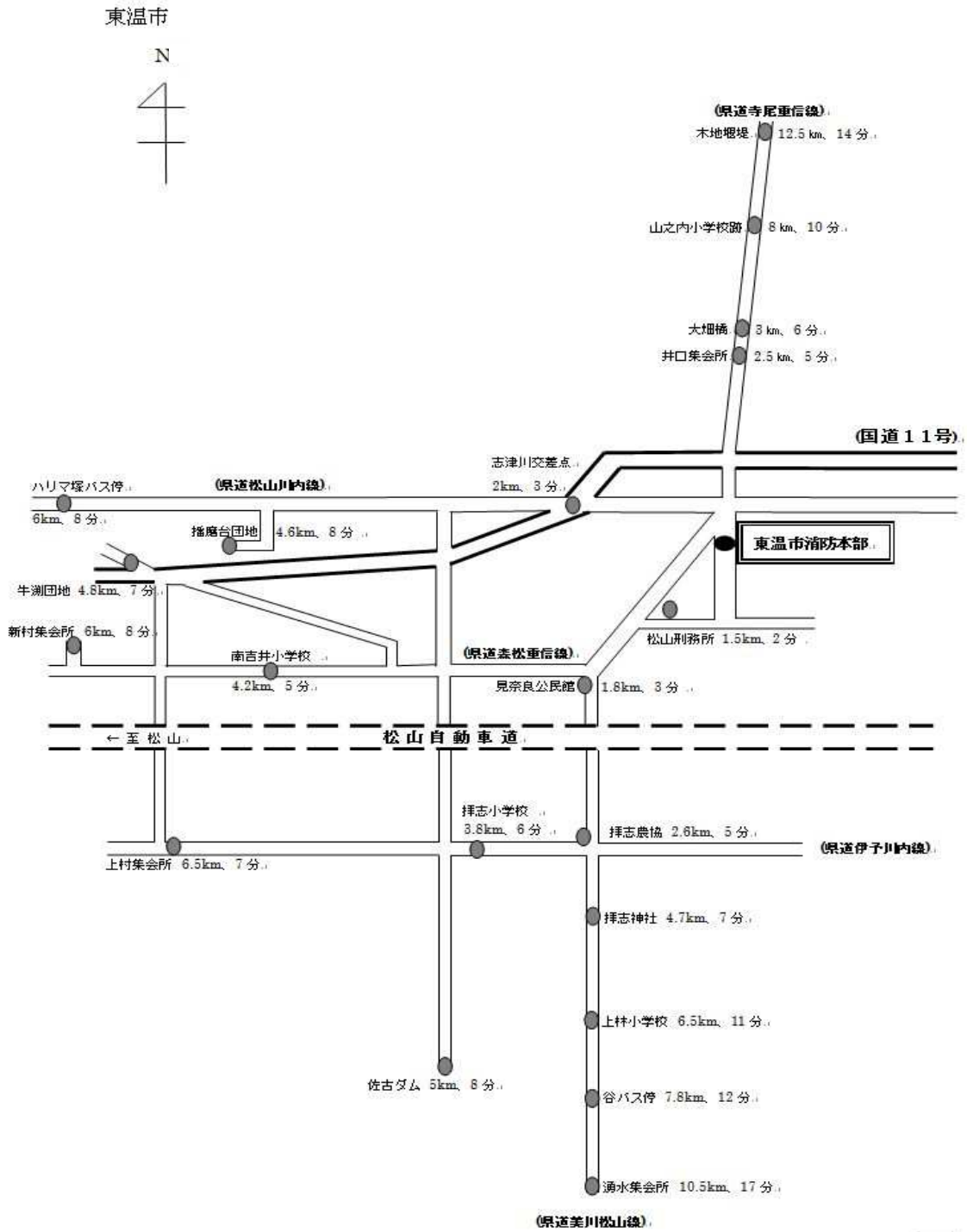
(消防水利の基準を満たしているもの)

種 別		数	
消 火 栓	公 設	464	
防火水槽	公 設	20立方メートル以上40立方メートル未満	50
		40立方メートル以上60立方メートル未満	78
		60立方メートル以上100立方メートル未満	4
		100立方メートル以上	0
		計	132
	私 設	20立方メートル以上40立方メートル未満	66
		40立方メートル以上60立方メートル未満	64
		60立方メートル以上100立方メートル未満	1
		100立方メートル以上	1
		計	132
河川・溝等			
海・湖			
プール		13	
濠・池等		47	
その他		5	
合 計		793	

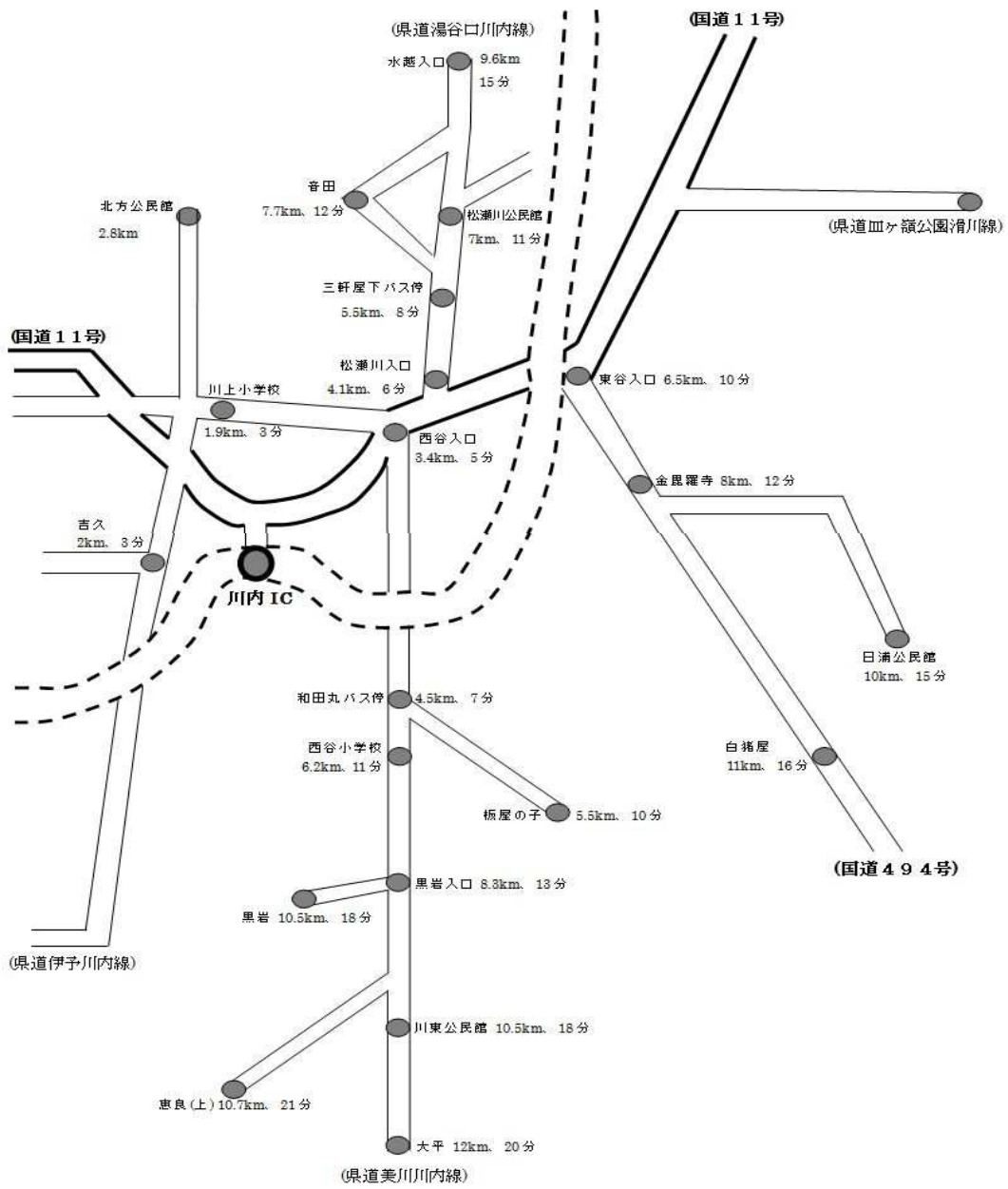
### 4 種別、回線別災害等通報件数

種 別	件 数	回 線 別	件 数
火 災	6	119番着信(固定電話)	639
救 急	1,360	〃 (携帯電話)	1,057
救 助	13	〃 (IP電話)	363
火災・救急・救助以外の災害	37		
いたずら			
間違い	94		
その他	549		
計	2,059	計	2,059

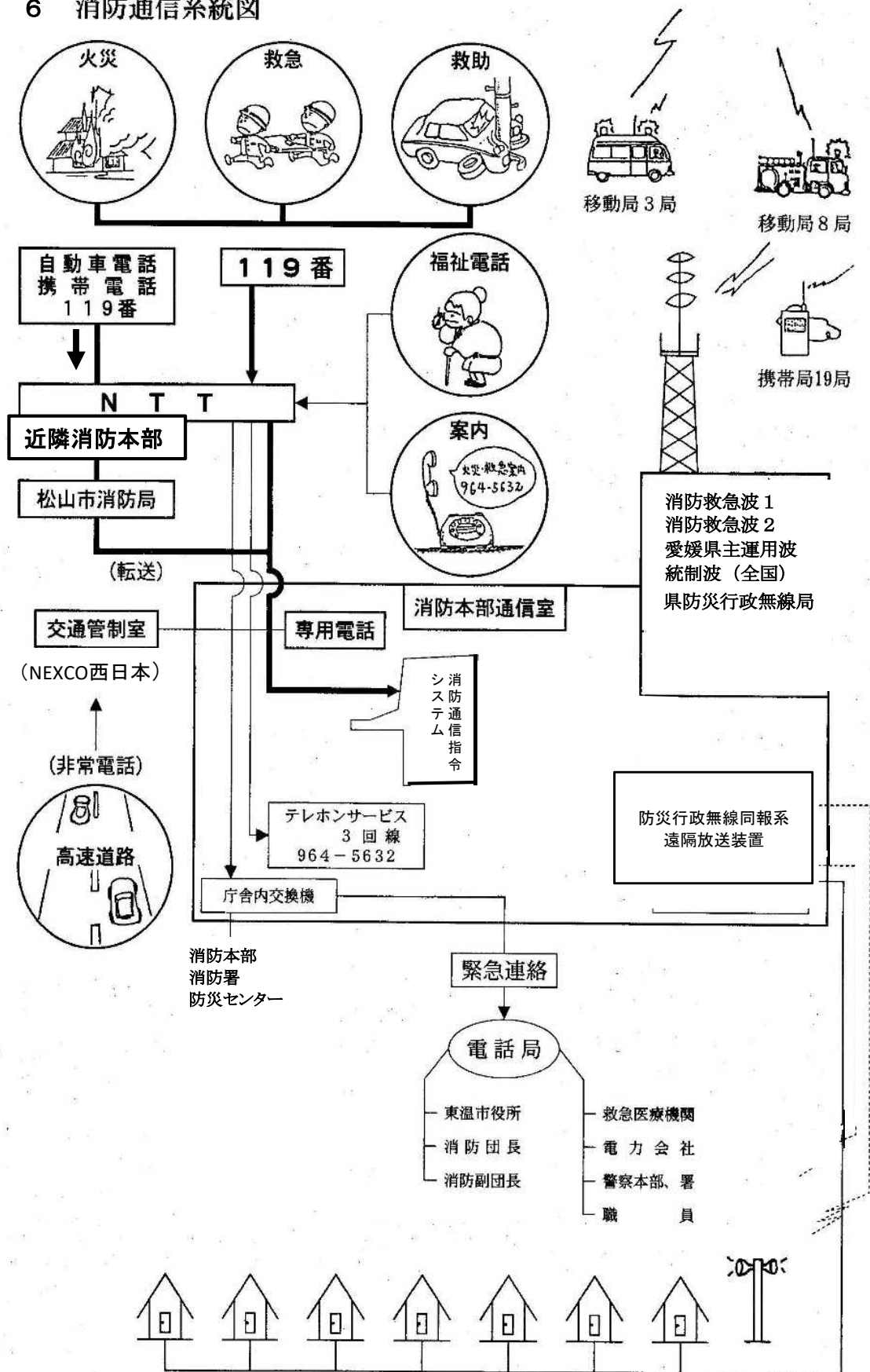
## 5 管内主要道路



(松山自動車道)



# 6 消防通信系統図



## 7 警報・注意報発令状況

		月												計
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
特別 警報	暴風雪													0
	大雨													0
	暴風													0
	大雪													0
警報	暴風雪													0
	大雨					1		1	2					4
	洪水							1	1					2
	暴風													0
	大雪													0
注意 報	大雨					5		2	4	1				12
	大雪	2											2	4
	風雪	2	1										3	6
	雷	6	3	4	6	5	7	6	12	4	5	7	7	72
	強風	3	8	4	5	5			1	1	2	4	8	41
	洪水					1		2	3	1				7
	濃霧						1							1
	乾燥	4	4	2	3	1					1	1	4	20
	なだれ													0
	低温	2												2
	霜			17	11	1								29
着雪	1												1	

(翌月へまたがる注意報等の発表回数は、前月に入れている)  
(警報・注意報の切替は発表回数に入っていない)  
(平成22年5月27日から注意報等の発表区域が市町単位になった)





# 火災の統計

1	火災概要	47
2	火災一覧表	48
3	原因別火災発生状況	48
4	月別火災種別概要	49
5	覚知別出火件数	49
6	初期消火器具使用状況	49
7	過去3年間の火災概要	50
8	消防隊の出場から放水開始までの所要時間	50
9	時間別出火件数及び損害額	51
10	過去10年間の火災発生件数及び損害額の推移	52
11	過去10年間の火災種別出火件数	52
12	過去10年間の月別出火件数	53
13	過去10年間の四季別出火件数	53
14	過去10年間の原因別火災発生状況	54

# 1 火災概要

令和3年1月から令和3年12月までにおける、東温市消防本部管内の火災概要は次のとおりである。

令和3年中の総火災件数は9件で、前年より2件の減少である。損害額7,683千円で前年(5,896千円)より、1,787千円増加している。また、火災に計上されない小火等は26件発生し、前年より11件増加している。

## (1) 原因別火災発生状況

たばこが2件、その他電気装置(ヘッドライト)、その他の裸火(ローソク)、枯れ草焼き、テレビ、タイヤと路面との摩擦、交通機関内配線、不明が各1件となっている。

## (2) 出火場所別火災状況

高速道路が2件、下林、則之内、上林、志津川、北方、見奈良、西岡が各1件となっている。

## (3) 月別、四季別火災発生状況

月別は、3月が3件、11月が2件、1月、6月、9月、10月が各1件となっている。四季別は春季(3～5月)3件、夏季(6～8月)1件、秋季(9～11月)4件、冬季(12～2月)1件となっている。

## (4) 時間別昼夜間別出火状況

出火時間別は、4時～5時1件、6時～7時1件、7時～8時2件、13時～14時3件、18時～19時1件、20時～21時1件となっており、日中の火災事案が多くなっている。

## (5) 種類別火災件数

建物火災5件、車両火災3件、林野火災1件となっている。

## (6) 初期消火の状況

火災9件のうち、4件が初期消火を行っている。

## 2 火災一覧表

番号	出火月日	出火時刻	気象状況				出火場所	火災種別	焼損面積
			天候	湿度%	風向	風速m/s			
1	1月2日	18:55頃	晴	77	北東	1.0	下林	車両	車両1台
2	3月11日	13:50頃	晴	43	西南西	3.0	則之内	建物	5.75㎡
3	3月19日	13:20頃	晴	54	西	2.0	上林	林野	1,778㎡
4	3月30日	20:45頃	晴	71	東北東	3.5	志津川	建物	57.04㎡
5	6月19日	6:20頃	雨	98	南南東	2.0	北方	建物	0.4㎡
6	9月10日	13:45頃	晴	63	西南西	4.0	高速道路	車両	車両1台
7	10月21日	7:50頃	曇	54	東北東	3.0	見奈良	建物	16.05㎡
8	11月3日	7:30頃	晴	79	北東	3.0	西岡	建物	220.2㎡
9	11月26日	4:42頃	晴	64	北東	2.0	高速道路	車両	車両1台

## 3 原因別火災発生状況

原因別 \ 月別	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	計
たばこ										1	1		2
タイヤと路面との摩擦									1				1
交通機関内配線											1		1
ローソク			1										1
枯れ草の焼却			1										1
テレビ						1							1
ヘッドライト	1												1
不明			1										1
<b>計</b>	<b>1</b>		<b>3</b>			<b>1</b>			<b>1</b>	<b>1</b>	<b>2</b>		<b>9</b>

#### 4 月別火災種別概要

種別		月別												計
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
件数	総数	1		3			1			1	1	2		9
	建物			2			1			1	1			5
	林野			1										1
	車両	1								1		1		3
	船舶													0
	航空機													0
	その他													0
焼損棟数				2			1			1	2		6	
罹災世帯				1			1			1	2		5	
死者													0	
負傷者											1		1	
焼面損積	建物(m <sup>2</sup> )			62.79			0.4			16.05	220.2		299.44	
	その他(m <sup>2</sup> )	車両1台		1,778						車両1台	車両1台		1,778 車両3台	
損害額 (千円)	建物			1,505			22			572	3,652		5,751	
	林野			2									2	
	車両	108								1,733	89		1,930	
	船舶													
	航空機													
	その他													
	総額	108		1,507			22			1,733	572	3,741		7,683

#### 5 覚知別出火件数

覚知別		月												計
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
119				2						1	1	2		6
事後聞知				1			1							2
その他		1												1
計		1		3			1			1	1	2		9

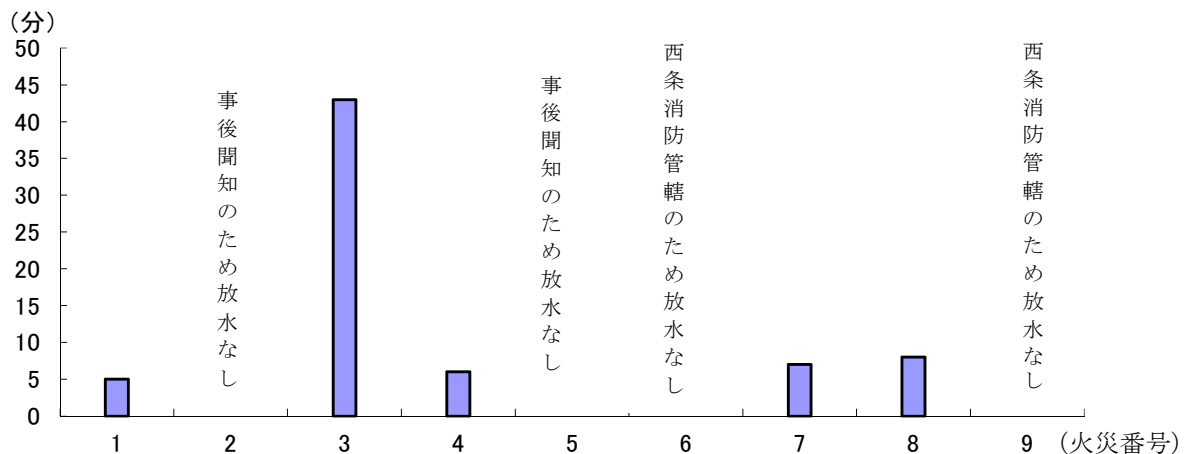
#### 6 初期消火器具使用状況

器具名	件数	備考
水バケツ		
消火栓		
水道・浴槽・汲み置き等の水をかけた	3	
消火器		
その他	1	水道ホース1件
合計	4	

## 7 過去3年間の火災概要

種 別		令和元年	令和2年	令和3年
発生件数	総件数	10 件	11 件	9 件
	建 物	4 件	4 件	5 件
	林 野	件	1 件	1 件
	車 両	件	3 件	3 件
	船 舶	件	件	件
	航空機	件	件	件
	その他	6 件	3 件	件
損害見積額	総 額	23,281 千円	5,896 千円	7,683 千円
	建 物	15,931 千円	3,563 千円	5,751 千円
	山林原野	千円	千円	2 千円
	車 両	2,020 千円	2,032 千円	1,930 千円
	船 舶	千円	千円	千円
	航空機	千円	千円	千円
	その他	5,330 千円	301 千円	千円
焼損面積	建物(m <sup>2</sup> )	315.53 m <sup>2</sup>	343.87 m <sup>2</sup>	299.44 m <sup>2</sup>
	山林原野・その他(m <sup>2</sup> )	3,072.53 m <sup>2</sup>	9,377.90 m <sup>2</sup>	1,778.00 m <sup>2</sup>
建物の焼損棟数		8 棟	4 棟	6 棟
罹災世帯数		3 世帯	4 世帯	5 世帯
罹災人員		5 人	8 人	10 人
死者の数		人	1 人	0 人
負傷者の数		1 人	2 人	1 人
管内人口(当該年末)		33,508 人	33,536 人	33,315 人
管内世帯数( " )		15,136 世帯	15,389 世帯	15,406 世帯
市民1人当たり損害額		695 円	175 円	230 円
市民1世帯当たり損害額		1,538 円	383 円	498 円
建物火災1件当たり損害額		5,820 千円	890 千円	1,150 千円
山林車両その他1件当たり損害額		1,225 千円	333 千円	2 千円
建物火災1件当たり焼損面積		80.77 m <sup>2</sup>	85.96 m <sup>2</sup>	59.88 m <sup>2</sup>
山林原野1件当たり焼損面積		m <sup>2</sup>	7,420 m <sup>2</sup>	1,778 m <sup>2</sup>
出火率(1万人当たり)		3.0 件	3.2 件	2.7 件

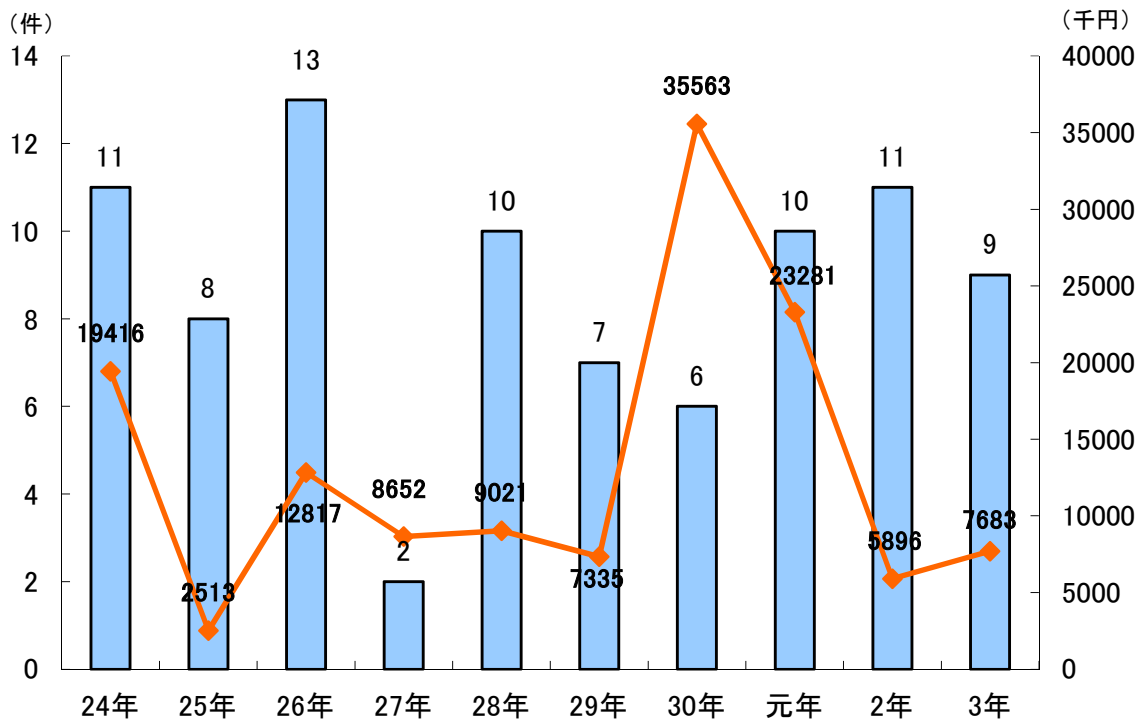
## 8 消防隊の出場から放水開始までの所要時間



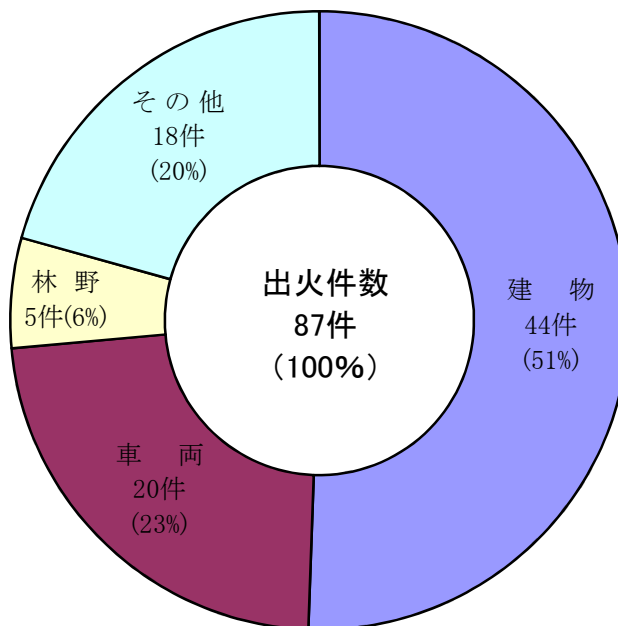
## 9 時間別出火件数及び損害額

時間別 \ 区分	令和3年		過去10年間(H24～R3)	
	件数	損害額(千円)	件数	損害額(千円)
0 ～ 1				
1 ～ 2			1	16
2 ～ 3				
3 ～ 4			1	4,557
4 ～ 5	1	89	3	2,496
5 ～ 6			1	1,165
6 ～ 7	1	22	3	4,254
7 ～ 8	2	4,224	3	11,984
8 ～ 9			3	7,682
9 ～ 10			2	3,799
10 ～ 11			8	1,862
11 ～ 12			5	4,096
12 ～ 13			4	1,816
13 ～ 14	3	2,267	10	16,320
14 ～ 15			10	12,308
15 ～ 16			6	4,440
16 ～ 17			3	155
17 ～ 18			5	5,099
18 ～ 19	1	108	7	2,806
19 ～ 20			1	497
20 ～ 21	1	973	6	42,568
21 ～ 22			1	0
22 ～ 23			1	2,787
23 ～ 0			1	371
出火時間不明			2	563
合計	9	7,683	87	131,641

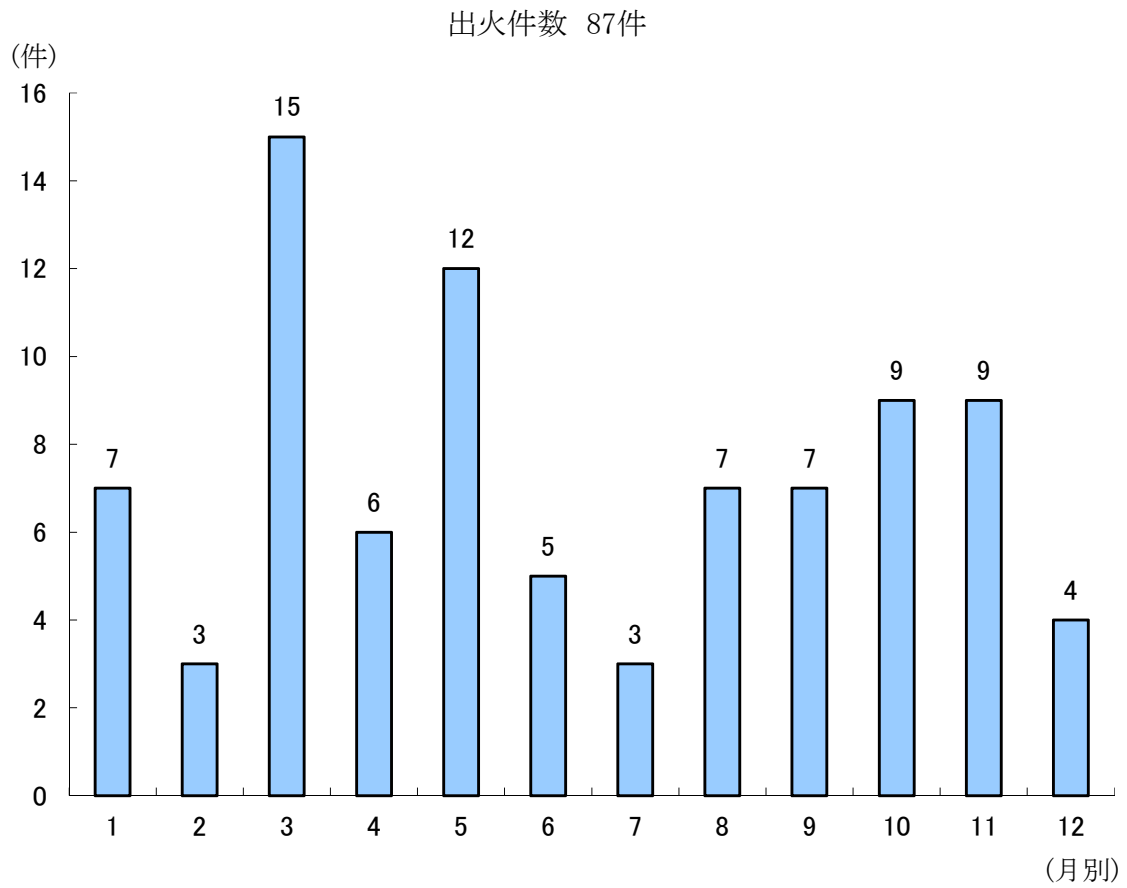
## 10 過去10年間の火災発生件数及び損害額の推移



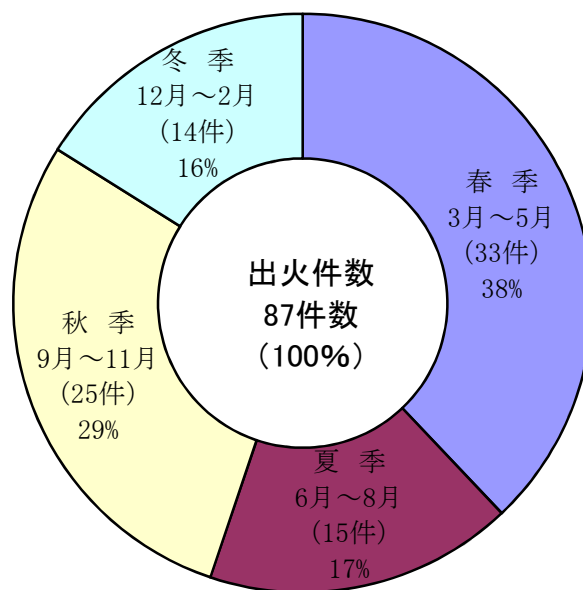
## 11 過去10年間の火災種別出火件数



## 12 過去10年間の月別出火件数



## 13 過去10年間の四季別出火件数





## 14 過去10年間の原因別火災発生状況

原因	件数	発火源	主な経過	主な着火物
枯れ草焼き	14	枯れ草 バーナー 火のついたごみ その他の裸火	火源が動いて接触する 火源が転落・落下する 放置・忘れる	木屑 枯れ草 下草 防草シート
ごみの焼却 廃材の焼却	5	火のついたごみ たき火	火源が動いて接触する 火源が転落・落下する 輻射を受けて発火	ごみ類 下草 板張り
たき火 かまど	3	たき火 かまどの火の粉	火源が動いて接触する 放置・忘れる 火の粉が散る・遠くへ飛ぶ	枯れ草 ごみ屑 その他
ライター マッチ	3	ライター マッチ	可燃物が動いて火源に 触れる 放火 その他	袋及び紙製品 衣類 繊維類
線香 ろうそく	4	線香 ろうそく	火源が動いて接触する 火源が転落・落下する	立木 座布団 合成樹脂床材
たばこ	9	たばこ	火源が動いて接触する 火源が転落・落下する 不適当な所に捨て置く	板張り ごみ屑 袋及び紙製品 繊維製品
放火 火遊び	5	火のついた紙 ライター 不明	放火 放火の疑い 火遊び	枯れ草 合成樹脂 袋及び紙製品 紙類と布
ガステーブル	2	ガステーブル	放置・忘れる	動植物油 合成樹脂
電気機器	6	テレビ 扇風機 屋内配線 コンデンサ その他の配線器具	金具の接触部が過熱する 電線が短絡する	電気配線 ごみ類 電線被覆類合成樹脂 及び成形品
短絡 屋内配線 過電流	5	その他の配線器具 屋内配線 配線接触部	金具の接触部が過熱する 電線が短絡する その他	電気配線 ごみ類 電線被覆類合 木棚
車両関係	15	衝撃火花 排気管 バッテリー タイヤと路面との摩擦 交通機関内配線	衝突により発火 着火物が漏洩する 高温物が触れる スパークする	第四石油類 ゴム製品 潤滑油 枯草 タイヤ 電気配線類
飛び火	2	たき火の火の粉 その他の裸火	火の粉が散る 遠くに飛ぶ	ビニールシート その他
その他	6	火消しつぼ 溶融片 火のついた紙 摩擦により発熱 火花	火源が動いて接触する 火花が飛ぶ 輻射を受けて発火する 火源が転落・落下する	枯れ草 木屑 紙屑 断熱材 合成樹脂と成形品
不明	8	不明	不明	不明 袋及び紙製品

# 救急の統計

1	救急概要	55
2	事故種別出場状況	57
3	傷病程度別搬送状況	58
4	搬送者年齢別状況	58
5	覚知別出場状況	59
6	曜日別出場状況	59
7	時間別出場状況	60
8	医療機関別搬送人員状況	61
9	救急隊員の行った処置	62
10	病院収容所要時間	63
11	過去10年間の救急出場及び搬送人員	63
12	年別事故種別救急出場状況	63
13	救命講習等実施状況	64

# 1 救急概要

令和3年1月から令和3年12月までにおける、東温市消防本部管内の救急概要は次のとおりである。

救急件数は1,540件（前年1,482件）、搬送人員1,445人（前年1,379人）で出場件数58件、搬送人員66人前年より増加した。また、事故種別では、急病が最も多くなっている。

## 東温市消防署の救急体制

救急隊員	8人	（うち救急救命士 5名）
高規格救急自動車	3台	
軽救急車	1台	

### (1) 事故種別出場状況

総件数1,540件のうち主な事故種別は、急病が872件（前年826件）で全体の56.6%を占め、次いで転院257件（前年260件）16.6%、一般負傷206件（前年190件）13.4%、交通事故129件（前年125件）8.4%、となっている。

### (2) 傷病程度別搬送状況

傷病程度別では、死亡45人（前年30人）、重症204人（前年214人）、中等症516人（前年498人）、軽症680人（前年637人）となっている。

### (3) 搬送者年齢別状況

搬送者年齢別では、65歳以上が最も多く914人、次いで55歳～64歳が125人、45歳～54歳が98人となっている。

### (4) 覚知別出場状況

覚知別では、119番による通報が1,317件（85.5%）、次いで加入電話が185件（12.0%）、消防無線15件、駆け付け通報13件、警察電話9件、NEXCO西日本1件となっている。

### (5) 曜日別出場件数

曜日別では、日曜日が最も多く238件、次いで月曜日が231件となっており、最も少ないのが水曜日で196件となっている。

### (6) 時間別出場状況

時間別では、10時～12時が最も多く222件、次いで8時～10時が192件となっており、最も少ないのが2時～4時で42件となっている。

### (7) 医療機関別搬送人員状況

医療機関別では、私的病院が541人と最も多く、次いで国立病院の426人となっている。

(8) 救急隊員の行った処置

事故種別に関係なく、血中酸素飽和度の測定が1位を占め1,395件で、次いで血圧測定が1,331件となっている。救急救命士の行う特定行為については器具による気道確保が12件、静脈路確保が21件、薬剤投与が3件となっている。

(9) 病院収容所要時間

病院収容所用時間では、30分～59分が1,000人で最も多く、次いで20分～29分が222人となっている。

(10) 過去10年間の救急出場及び搬送人員

過去10年間において出場件数は平成30年、搬送人員は平成29年が最多となった。

(11) 年別事故種別救急出場状況

前年対比104%で、急病が872件で事故種別の1位となった。

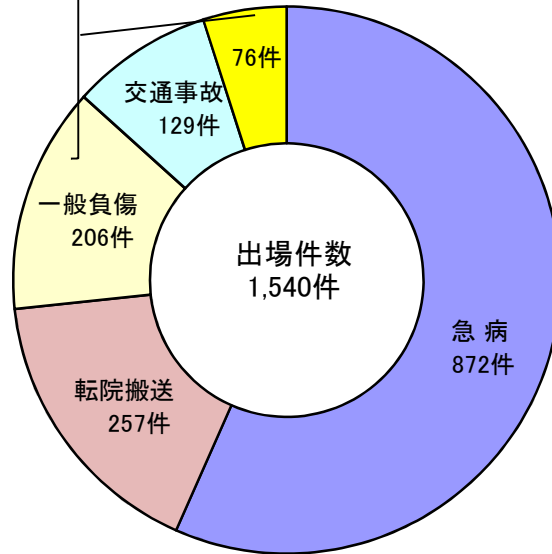
## 2 事故種別出場状況

事故種別		月別												計
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
出場件数		135	128	116	108	102	107	154	141	118	162	138	131	1,540
搬送人員		124	120	109	101	94	97	152	137	110	149	133	119	1,445
火災	件数										1			1
	人員													
自然災害	件数													
	人員													
水難	件数													
	人員													
交通事故	件数	3	17	12	7	5	9	14	17	11	14	10	10	129
	人員	2	21	13	8	4	9	16	19	9	15	9	9	134
労働災害	件数	2	1	2			1	4	1	5	3			19
	人員	2	1	2			1	4	1	5	3			19
運動競技	件数									1			1	2
	人員									1			1	2
一般負傷	件数	16	19	16	17	11	11	27	18	11	20	22	18	206
	人員	15	18	15	16	11	9	26	17	10	19	22	17	195
加害	件数	2				1	2			1			1	7
	人員	2					2			2			1	7
自損行為	件数	4	1	1	2	3	2		2	2	4			21
	人員	2	1	1	1	2			1	2	2			12
急病	件数	80	73	69	62	56	69	88	78	63	87	71	76	872
	人員	75	63	63	58	53	64	86	75	59	83	70	70	819
転院搬送	件数	26	16	15	18	24	12	20	24	22	27	32	21	257
	人員	26	16	15	18	24	12	20	24	22	27	32	21	257
その他	件数	2	1	1	2	2	1	1	1	2	6	3	4	26
	人員													
不搬送回数		11	13	8	7	8	10	4	6	8	15	6	11	107

※ その他の内訳は、医師搬送26件

医師搬送 26件  
 労働災害 19件  
 自損 21件  
 加害 7件  
 火災 1件  
 運動競技 2件

図 事故種別救急出場件数



### 3 傷病程度別搬送状況

事故種別	取扱種別 出場 件数	搬送人員					計
		死亡	重症	中等症	軽症	その他	
火災	1						
自然災害							
水難							
交通事故	129	3	5	21	105		134
労働災害	19		3	7	9		19
運動競技	2				2		2
一般負傷	206	1	16	59	119		195
加害	7			4	3		7
自損行為	21		3	1	8		12
急病	872	41	100	263	415		819
転院搬送	257		77	161	19		257
その他	26						
<b>計</b>	<b>1,540</b>	<b>45</b>	<b>204</b>	<b>516</b>	<b>680</b>		<b>1,445</b>

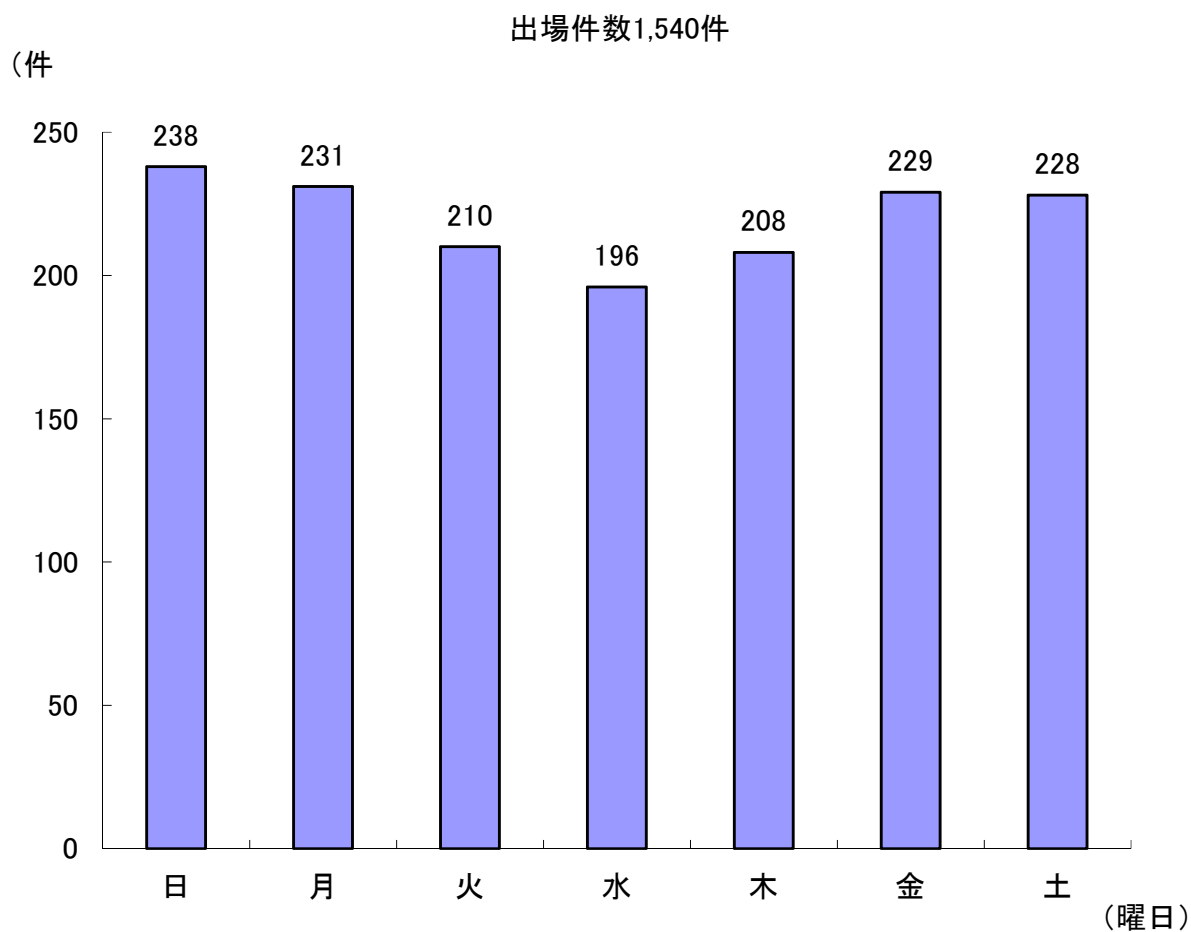
### 4 搬送者年齢別状況

年齢	新生児	乳幼児	7 ～ 17	18 ～ 24	25 ～ 34	35 ～ 44	45 ～ 54	55 ～ 64	65 以上	計
計	2	53	63	46	63	81	98	125	914	1,445

## 5 覚知別出場状況

事故種別 覚知別	火災	自然 災害	水難	交通 事故	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加害	自損 行為	急病	その他	計
119番				116	15	2	191	4	18	810	161	1,317
加入電話				2	4		8		2	47	122	185
警察電話				4				1	1	3		9
駆け付け							4			9		13
自己覚知												
NEXCO西日本				1								1
消防無線	1			6			3	2		3		15
その他												
計	1			129	19	2	206	7	21	872		1,540

## 6 曜日別出場状況

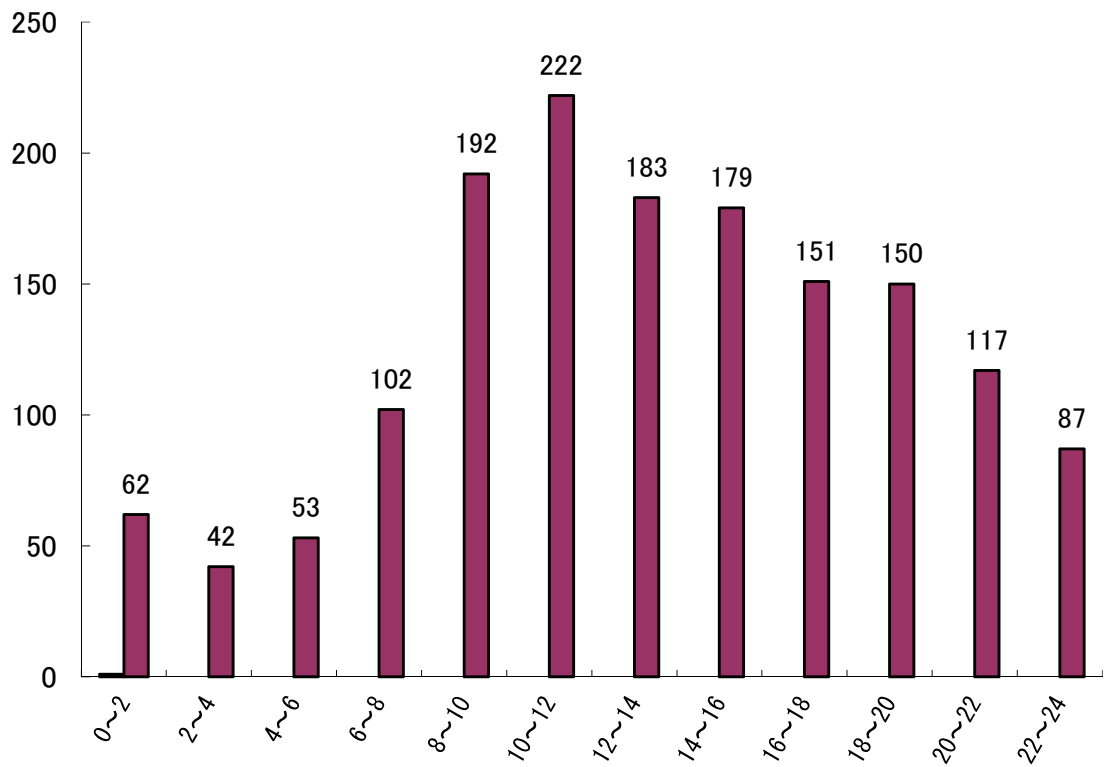


## 7 時間別出場状況

時間別 事故種別	事故種別											計
	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	
0 ~ 2				1			6		2	47	6	62
2 ~ 4							3		2	34	3	42
4 ~ 6				2	1		7			41	2	53
6 ~ 8				13			7	2	2	76	2	102
8 ~ 10	1			26	1		27		2	99	36	192
10 ~ 12				17	10		29		2	83	81	222
12 ~ 14				13	2		34	1	2	72	59	183
14 ~ 16				12	3	1	27		3	94	39	179
16 ~ 18				15	1		25		2	85	23	151
18 ~ 20				20	1		22	2	3	91	11	150
20 ~ 22				6		1	12	2	1	86	9	117
22 ~ 24				4			7			64	12	87
計	1			129	19	2	206	7	21	872	283	1,540

(件)

時間別救急出場件数



(時間別)



## 8 医療機関別搬送人員状況

病院別		事故種別	急病	交通事故	一般負傷	その他	
医療 機 関	国立 (うち管外)	239 (12)	23	46	118 (3)	<b>426</b> <b>(15)</b>	
	公立 (うち管外)	39 (38)	3 (3)	3 (3)	93 (93)	<b>138</b> <b>(137)</b>	
	公的 (うち管外)	172 (172)	19 (19)	38 (38)	53 (53)	<b>282</b> <b>(282)</b>	
	私 的	病院 (うち管外)	354 (345)	71 (69)	84 (78)	32 (31)	<b>541</b> <b>(523)</b>
		診療所 (うち管外)	15 (5)	18 (13)	24 (13)		<b>57</b> <b>(31)</b>
	計 (うち管外)	<b>819</b> <b>(572)</b>	<b>134</b> <b>(104)</b>	<b>195</b> <b>(132)</b>	<b>296</b> <b>(180)</b>	<b>1,444</b> <b>(988)</b>	
そ の 他	その他 (うち管外)				1		
	計 (うち管外)				1	<b>1</b>	
合 計 (うち管外)		<b>819</b> <b>(572)</b>	<b>134</b> <b>(104)</b>	<b>195</b> <b>(132)</b>	<b>297</b> <b>(180)</b>	<b>1,445</b> <b>(988)</b>	

## 9 救急隊員の行った処置

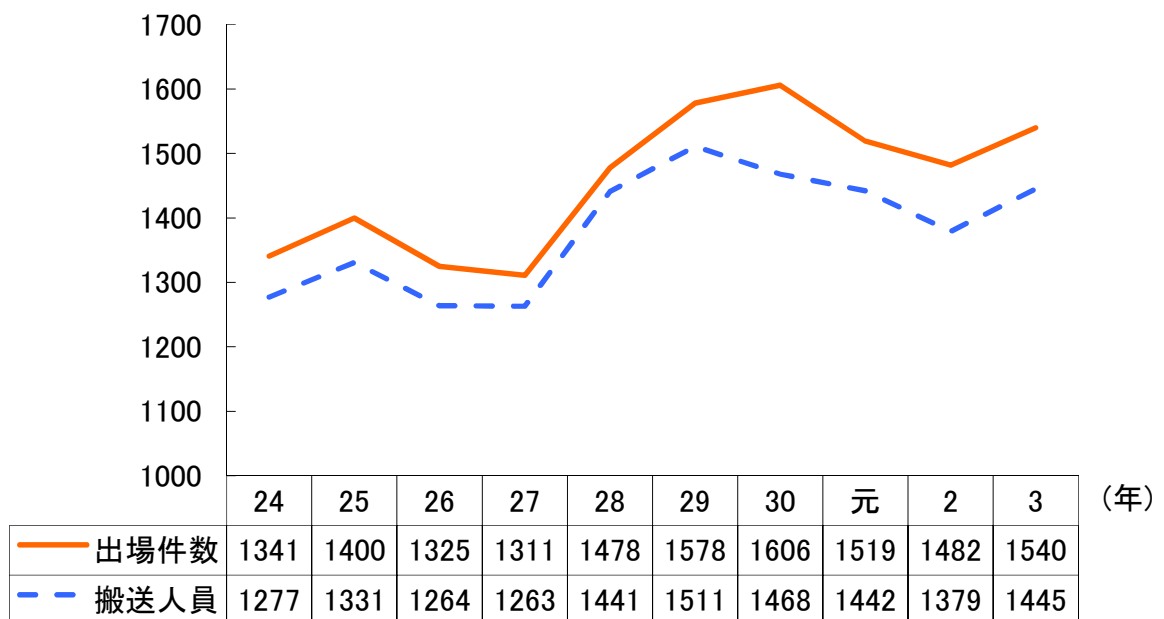
項目 \ 事故種別	急病	交通事故	一般負傷	その他	計
搬送人員	819	134	195	297	1,445
対象人員	819	134	195	297	1,445
処置数	3,824	576	852	1,227	6,479
止血	4	7	27	6	44
固定	1	14	12	3	30
人工呼吸	2		1	1	4
心肺蘇生	41	3	1		45
酸素吸入	153	5	8	87	253
気道確保	42 (12)	3	2	1	48 (12)
保温	308	51	73	121	553
被覆	6	22	51	10	89
在宅療法継続	3			1	4
除細動	1				1
静脈路確保	(20)	(1)			(21)
血圧測定	756	127	189	259	1,331
聴診器による聴取	607	82	112	154	955
血中酸素飽和度測定	778	129	193	295	1,395
心電図	533	33	54	87	707
薬剤投与	(3)				(3)
その他	589	100	129	202	1,020

( ) は救急救命士の行う特定行為

## 10 病院収容所要時間

所要時間 事故種別	覚知から医療機関に収容するまでに要した時間別搬送人員						計
	10分未満	10～19分	20～29分	30～59分	60～119分	120分以上	
急病	1	10	129	594	81	4	819
交通事故		2	14	92	26		134
一般負傷		2	28	135	26	4	195
その他	3	44	51	179	15	5	297
計	4	58	222	1,000	148	13	1,445

## 11 過去10年間の救急出場及び搬送人員



## 12 年別事故種別救急出場状況

区分 年別	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院	医師搬送他	合計	前年対比%
H27	1		1	192	13		197	1	8	777	107	14	1,311	99
H28				188	15		216	4	15	864	167	9	1,478	113
H29				175	17	5	191	2	4	915	241	28	1,578	107
H30	2		1	155	14	2	185	5	11	955	236	40	1,606	102
R元	1			129	19	4	207	2	10	862	243	42	1,519	95
R2	1		1	125	17		190	2	8	826	260	52	1,482	98
R3	1			129	19	2	206	7	21	872	257	26	1,540	104

### 13 救命講習等実施状況

#### 一般講習

実施回数	参加人数	指導職員（延べ）
20	504	60

#### 普通救命講習

種別	実施回数	受講人数	指導職員（延べ）
普通救命Ⅰ	4	68	9
普通救命Ⅱ	0	0	0
普通救命Ⅲ	0	0	0
計	4	68	9
累計	668	10,581	1,499

#### 上級救命講習

種別	実施回数	受講人数	指導職員（延べ）
上級救命	0	0	0
累計	19	492	1478

#### 応急手当普及員講習

種別	実施回数	受講人数	指導職員（延べ）
普及員講習	0	0	0
累計	16	82	24

# 救助の統計

1	救助概要	65
2	救助活動状況	66
3	事故別、症状別内訳	67
4	月別救助出場状況	67
5	発生場所別出場状況	68
6	校区別救助出場件数	68
7	道路別出場状況	69
8	過去8年間の救助状況	69
9	各種救助訓練状況	70

# 1 救助概要

令和3年1月から令和3年12月までの東温市消防本部管内における救助概要は、次のとおりある。

救助出動件数は、25件で前年（20件）より増加している。事故種別救助出場では、交通事故が最も多く、12件（前年9件）で、全体の48%を占めている。

近年、災害の態様も複雑多様化、大規模化の傾向を強め、今後の救助活動においては救助隊員の高度な救助技術、資機材の充実が求められ、救助活動能力の向上を図る必要がある。

## ○東温市消防署の救助体制

救助隊員（専任）	13名
救助工作車（Ⅱ型）	1台
水槽付消防ポンプ自動車	1台
積載車	1台



## 2 救助活動状況

事故種別		火災	交通事故	水難事故	風水害等自然災害	機械による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	破裂事故	その他の事故	合計
出動件数		1	12			2				10	25
活動件数		1	5			1				9	16
救出人数		2	7							10	19
発生場所	住居	1								2	3
	高速自動車道		3								3
	国道・その他道路		5			1					6
	山岳		4			1				5	10
	その他屋外									3	3
	計	1	12			2				10	25
出動人員	救助隊員	5	38			8				33	84
	消防隊員	4	4							9	17
	救急隊員		43			6				33	82
	署以外の出動人員		91			2				47	140
	計	9	176			16				122	323
出動車両	救助工作車	1	12			2				8	23
	ポンプ車	1									1
	タンク車	1	7			1				1	10
	救急車		14			2				11	27
	その他車両		5			2				12	19
	計	3	38			7				32	80

### 3 事故別、症状別内訳

症状別 事故別	重体 (死亡)	重症	中等症	軽症	けがなし	合計
火災				2		2
交通		3	2		2	7
水難						
自然災害						
機械						
建物						
ガス・酸欠						
破裂						
その他	2	2	4	1	1	10
合計	2	5	6	3	3	19

### 4 月別救助出場状況

区分 月別	出動 件数	活動 件数	救出 人数	事故種別出動件数								
				火災	交通	水難	自然	機械	建物	ガス 酸欠	破裂	その他
1	2	2	2									2
2	1	1	1									1
3	4	4	6	1	2			1				
4	1				1							
5	3	3	3									3
6	2				2							
7	2	1	2		2							
8	1											1
9	3	1	1		3							
10	4	2	2		1			1				2
11	1	1	1									1
12	1	1	1		1							
合計	25	16	19	1	12			2				10



## 5 発生場所別出場状況

事故種別 発生場所別		火 災		交 通	水 難	自然災害	機 械	建 物	ガス・酸欠	破裂事故	その他	合 計
		建 物	建物以外									
屋 内	住 居	1									2	3
	そ の 他											
屋 外	高速自動車道			3								3
	国 道 その他道路			5			1					6
	内水面											
	外水面											
	山 岳			4			1				5	10
	そ の 他											
地 下												
そ の 他												
計		1		12			2				7	22

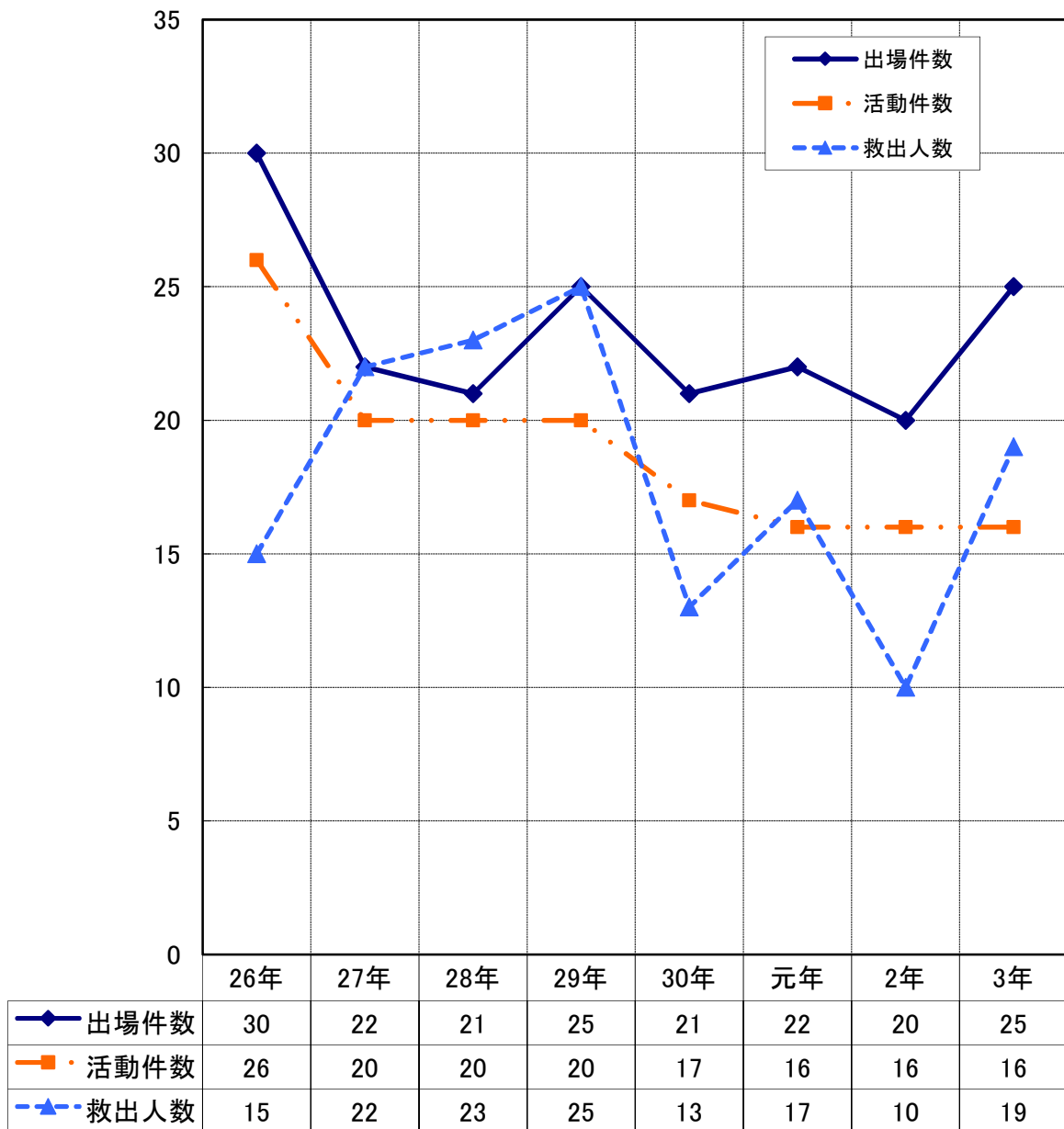
## 6 校区別救助出場件数

事故種別 校区別	火 災	交 通	水 難	自然災害	機 械	建 物	ガス・酸欠	破裂事故	その他	合 計
	北吉井	1	1							4
南吉井		2							2	4
拝 志										
上 林		2			1				2	5
川 上		2								2
東 谷		2			1				2	5
西 谷										
高速自動車道		3								3
管 外										
合 計	1	12			2				10	25

## 7 道路別出場状況

国道			県道								市道	その他	合計
高速自動車道	国道11号線	国道494号線	松山川内線	森松重信線	伊予川内線	美川川内線	美川松山線	寺尾重信線	湯谷口川内線	皿ヶ峰公園滑川線			
3	2		2								1	4	12

## 8 過去8年間の救助状況



## 9 各種救助訓練状況

【解体予定建物を活用した救助訓練】



【伊予鉄道合同訓練】



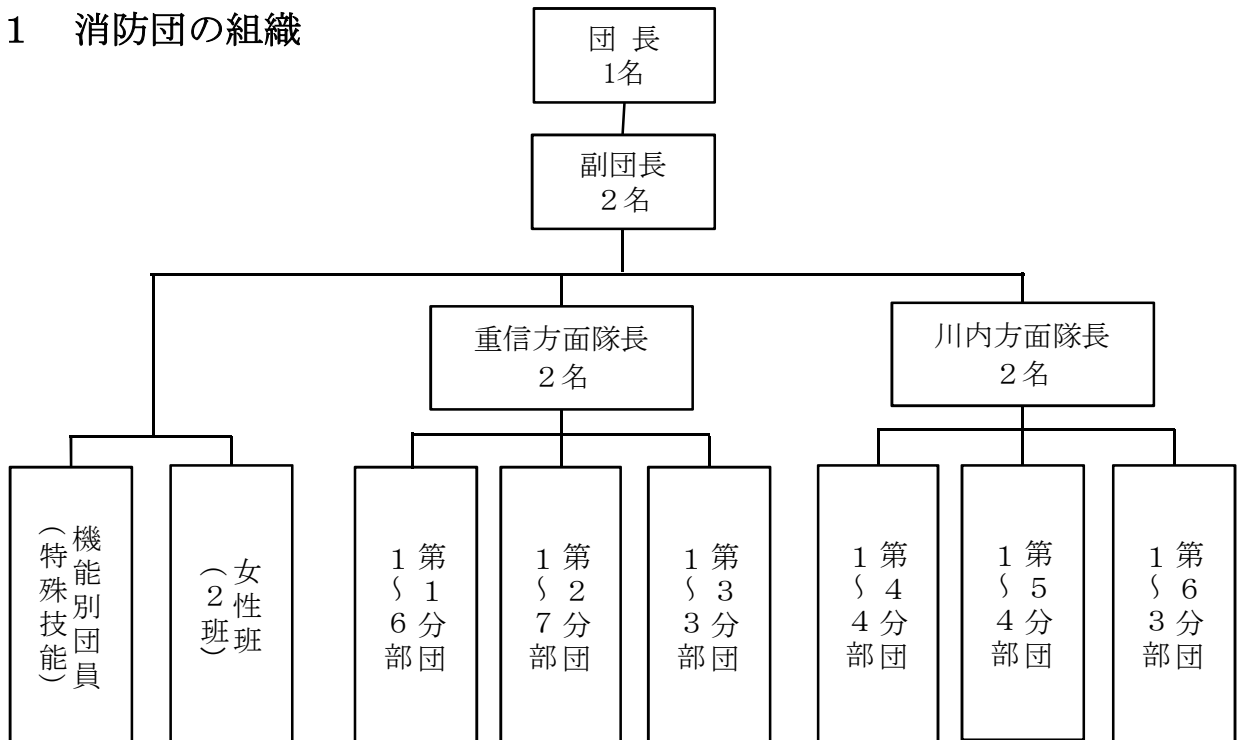
【救助大会訓練】



# 消 防 団 編

1	消防団の組織	71
2	歴代消防団長	71
3	消防団消防ポンプ自動車等現有数	71
4	消防団員在籍年数調べ	72
5	消防団出動状況(延人数)	72
6	消防団員の年額報酬及び出動報酬	72

# 1 消防団の組織



# 2 歴代消防団長

(R4. 4. 1)

代	氏名	就任年月日	備考
初代	藤岡 卓	平成16年 9月21日	
二代	伊賀 義夫	平成18年 4月 1日	
三代	松末 秀雄	平成22年 4月 1日	
四代	森 光夫	平成26年 4月 1日	
五代	菅能 英樹	平成30年 4月 1日	
六代	中島 幸一	令和 2年 4月 1日	
七代	森 眞和	令和 4年 4月 1日	

# 3 消防団消防ポンプ自動車等現有数

(R4. 4. 1)

分団別	消防力	実員	消 防 機 械			
			ポンプ自動車	ポンプ積載車	小型ポンプ	合計
本 部		34				
重信 方面隊	第1分団	100	1	5	6	12
	第2分団	134	1	6	7	14
	第3分団	94	1	4	7	12
川内 方面隊	第4分団	65	1	4	6	11
	第5分団	92	1	6	8	15
	第6分団	72		7	9	16
合 計		591	5	32	43	80

#### 4 消防団員在籍年数調べ

(R4. 4. 1)

階級 年別	団長	副団長	方面隊長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	計
5年未満								113	113
5年以上						1	6	115	122
10年以上						4	12	87	103
15年以上				1	1	7	20	98	127
20年以上			2	1	2	7	12	33	57
25年以上				1	3	3	9	19	35
30年以上	1	2	2	3		5	6	15	34
合計	1	2	4	6	6	27	65	480	591
うち女性							2	21	23
平均年齢	60	62	61	56	55	52	52	45	47

#### 5 消防団出動状況（延人数）

令和3年度

種別	火災	実習訓練	特別警戒	搜索活動	その他	合計
件数	1	5	1	0	2	9
延人数	70	93	669	0	412	1,244

#### 6 消防団員の年額報酬及び出動報酬

(R4. 4. 1)

	報酬 (年額)	災害出動報酬 (1日)		警戒出動報酬 (1日)		訓練出動報酬 (1日)	
		4時間未満	4時間以上 8時間未満	4時間未満	4時間以上	4時間未満	4時間以上
団長	145,000円						
副団長	105,000円						
分団長	75,000円						
副分団長	63,000円						
部長	43,000円						
班長	37,000円						
基本団員	36,500円						
機能別団員	18,250円						
		4,000円	6,000円	3,000円	4,500円	3,000円	4,500円
		8,000円					

令和3年版 消防年報

編集・発行

愛媛県東温市横河原1376番地

東温市消防本部

電話 089-964-5210(代)

発行 令和4年9月